

注3

大学番号：私333

[平成23年度設置]

計画の区分：学部を設置

注1

届出

愛知大学 地域政策学部 地域政策学科

注2

## 【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 愛知大学  
平成25年5月1日現在

### 作成担当者

担当部局（課）名 企画課

職名・氏名 課長・鈴木正也  
書記・鳥居広志

電話番号 052-937-8163

（夜間） 052-937-8136

F A X 052-937-8215

e-mail kikaku@ml.aichi-u.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には設置時の旧名称を記載し、その下欄に

( ) 書きにて、現在の名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部

(□□学部)

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

・学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」

・学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」

・短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」

・大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」

・通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科（通信教育課程）」

※「留意事項実施状況報告書」の場合は、表題を修正してください。

3 大学番号の欄については、平成25年3月15日付事務連絡「大学等の設置に係る設置計画履行状況報告書の提出について（依頼）」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

## 目 次

1. 調査対象大学等の概要等 . . . . .	P. 1～P. 4
2. 授業科目の概要 . . . . .	P. 5～P. 13
3. 施設・設備の整備状況, 経費 . . . . .	P. 14～P. 15
4. 既設大学等の状況 . . . . .	P. 16～P. 17
5. 教員組織の状況 . . . . .	P. 18～P. 41
6. 留意事項に対する履行状況等 . . . . .	P. 42
7. その他全般的事項 . . . . .	P. 43～P. 45
別紙「FD（ファカルティ・デベロップメント）委員会規程」 . . . . .	P. 46～P. 47

# 1 調査対象大学等の概要等

## (1) 設置者

学校法人 愛知大学

## (2) 大学名

愛知大学

## (3) 大学の位置

〒441-8522  
愛知県豊橋市町畑町字町畑1番地の1

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を( )書きで記入してください。  
 ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

## (4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(サトウ モトヒコ) 佐藤元彦 (平成20年8月2日)		
学長	(サトウ モトヒコ) 佐藤元彦 (平成20年8月2日)		
学部長	(ワタナベ カズトシ) 渡辺和敏 (平成23年4月1日)	(ニイノ ヨウイチ) 新井野洋一 (平成25年4月1日)	未定としていた学部長について、平成23年4月1日付で就任した(23) 渡辺和敏地域政策学部長の任期満了に伴う変更(25)
学科長等	—		

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を( )書きで記入してください。  
 (例) 平成23年度に報告済の内容 → (23)  
 平成25年度に報告する内容 → (25)  
 ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。  
 ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。

(5) 調査対象学部等の名称, 定員, 入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等, 定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 ・ 様式は, 平成22年度開設の4年制の学科の場合(平成25年度までの4年間)ですが, 開設年度・修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が3年以下の場合には欄を削除し, 5年以上の場合には, 欄を設けてください。)

(5) - ① 調査対象学部等の名称, 定員

調査対象学部等の名称(学位)	設置時の計画				備考
	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
地域政策学部 地域政策学科 学士(地域政策学)	4年	220人	— 年次人	880人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は, 「備考」に変更前的人数, 変更年月及び報告年度を( )書きで記入してください。

(5) - ② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		平均入学定員 超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期		
A 入学定員	人 ( ) [ ]	人 ( ) [ ]	220人 ( - ) [ - ]	-人 ( - ) [ - ]	220人 ( - ) [ - ]	-人 ( - ) [ - ]	220人 ( - ) [ - ]	-人 ( - ) [ - ]	1.22 倍	
志願者数	( ) [ ]	( ) [ ]	1,617 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1,976 ( - ) [ 8 ]	- ( - ) [ - ]	1,785 ( 1 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
受験者数	( ) [ ]	( ) [ ]	1,595 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	1,939 ( - ) [ 8 ]	- ( - ) [ - ]	1,763 ( 1 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
合格者数	( ) [ ]	( ) [ ]	636 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	744 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	850 ( 1 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
B 入学者数	( ) [ ]	( ) [ ]	285 ( - ) [ - ]	- ( - ) [ - ]	263 ( - ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]	266 ( 1 ) [ 2 ]	- ( - ) [ - ]		
入学定員超過率 B/A			1.29		1.19		1.20			

- (注) ・ 数字は, 平成25年5月1日現在の数字を記入してください。  
 ・ ( ) 内には, 編入学の状況について**外数**で記入してください。なお, 編入学を複数年次で行っている場合には, (( ))書きとするなどし, その旨を「備考」に付記してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ [ ] 内には, 留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 ・ 留学生については, 「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により, 我が国の大学(大学院を含む。), 短期大学, 高等専門学校, 専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 ・ 短期交換留学生など, 定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は, 春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は, その他の学期欄は「-」を記入してください。また, その他の学期に入学定員を設けている場合は, 備考欄にその人数を記入してください。  
 ・ 「入学定員超過率」については, **各年度の春季入学とその他を合計した入学定員, 入学者数で算出**してください。なお, 計算の際は**小数点以下第3位を切り捨て, 小数点第2位まで**記入してください。  
 ・ 「平均入学定員超過率」には, 開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお, 計算の際は「**入学定員超過率**」と同様にしてください。

(5) - ③ 調査対象学部等の在学者の状況

学 年	平成22年度		平成23年度		平成24年度		平成25年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ - ] -	[ - ] -	[ - ] 285	[ - ] -	[ 2 ] 263	[ - ] -	[ 2 ] 266	[ - ] -	平成24年度の2年次生の1名減は他学部への移籍による(24)  平成25年度の2年次生の6名減は退学、1名減は他学部への移籍による。3年次の1名は他学部への移籍、1名は編入学生の入学による(25)
2年次	/		[ - ] -	[ - ] -	[ - ] 284	[ - ] -	[ 2 ] 256	[ - ] -	
3年次	/		/		[ - ] -	[ - ] -	[ - ] 284	[ - ] -	
4年次	/		/		/		[ - ] -	[ - ] -	
計	[ - ] -	[ - ] -	[ - ] 285	[ - ] -	[ 2 ] 547	[ - ] -	[ 2 ] 806	[ - ] -	

- (注) ・ 数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。
- ・ [ ]内には、留学生の状況について**内数**で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成22年度 入学者	- 人	0 人	平成22年度	- 人	- 人		#VALUE! %
			平成23年度	- 人	- 人		
			平成24年度	- 人	- 人		
			平成25年度	- 人	- 人		
平成23年度 入学者	285 人	1 人	平成23年度	0 人	- 人		0.4 %
			平成24年度	0 人	- 人		
			平成25年度	1 人	- 人	就学意欲の低下	
平成24年度 入学者	263 人	6 人	平成24年度	0 人	0 人		2.3 %
			平成25年度	6 人	0 人	他の教育機関への入学・転学(1人) 就学意欲の低下(1人)、その他(4人)	
平成25年度 入学者	266 人	0 人	平成25年度	0 人	0 人		0 %
合 計	814 人	7 人					0.9 %

(注)・数字は、平成25年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成25年度5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。  
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学  
・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

2 授業科目の概要

<地域政策学部 地域政策学科>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手		
共通教育科目	外国語分野	Reading	1前	1			1						兼 6 担当科目の調整の結果、早川勇教授は、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 平成24年度の報告にて、早川勇教授が当該科目を担当しないため、専任教員等の配置を変更(教授1→0)したが、専任教員等の配置については各年度の授業計画により変更する可能性があり、早川勇教授が当該授業科目の担当から外れたわけではないため、設置届出時の配置数に戻すこととする(25)
		TOEIC	1後	1			1						兼 6 担当科目の調整の結果、早川勇教授は、平成24年度は担当しない(24)
		Communicative English I	1前	1									兼 3
		Communicative English II	1後	1									兼 4
		Practical English I	2前	1			1						兼 3 担当者追加(早川勇教授)(24)
		Practical English II	2後	1			1						兼 3 担当者追加(早川勇教授)(24)
		Advanced Reading I	2前	1			1						兼 4 担当科目の調整の結果、早川勇教授は、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 平成24年度の報告にて、早川勇教授が当該科目を担当しないため、専任教員等の配置を変更(教授1→0)したが、専任教員数の配置については各年度の授業計画により変更する可能性があり、早川勇教授が当該授業科目の担当から外れたわけではないため、設置届出時の配置数に戻すこととする(25)
		Advanced Reading II	2後	1			1						兼 4 担当科目の調整の結果、早川勇教授は、平成24年度は担当しない(24)
		Current English I	2前	2									兼 1
		Current English II	未開講 2後	2									兼 1 当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)
		Communication Skills I	1・2・3・4	2									兼 2
		Communication Skills II	1・2・3・4	2									兼 2
		Communication Skills III	1・2・3・4	2									兼 1
		Communication Skills IV	未開講 1・2・3・4	2									兼 2 当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)
	中国語	入門中国語 I	1前	1			1						兼 6
		入門中国語 II	1後	1			1						兼 6
		基礎中国語 I	1前	1			1						兼 6
		基礎中国語 II	1後	1			1						兼 6
		応用中国語 I	2前	1			1						兼 3
		応用中国語 II	2後	1			1						兼 3
		総合中国語 I	2前	1			1						兼 1
		総合中国語 II	2後	1			1						兼 1
		中国語会話(初級) I	未開講 1前	1			1						履修希望者がいないため、平成25年度は開講しない(25)
		中国語会話(初級) II	1後	1			1						兼 1 履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 担当科目の調整の結果、張筱平教授は、平成25年度は担当しない(25)
		中国語会話(中級) I	2前 未開講 2前	1			1						
		中国語会話(中級) II	未開講 2後	1			1						履修希望者がいないため、平成24年度は開講しない(24)
		コミュニケーション中国語 I A	3前	2			1						兼 1
コミュニケーション中国語 I B	3後	2			1								
コミュニケーション中国語 II A	3前	2											
コミュニケーション中国語 II B	3後	2											
韓国・朝鮮語	入門韓国・朝鮮語 I	1前	1									兼 2	
	入門韓国・朝鮮語 II	1後	1									兼 2	
	基礎韓国・朝鮮語 I	1前	1									兼 2	
	基礎韓国・朝鮮語 II	1後	1									兼 2	
ポルトガル語	入門ポルトガル語 I	1前	1									兼 1	
	入門ポルトガル語 II	1後	1									兼 1	
	基礎ポルトガル語 I	1前	1									兼 1	
	基礎ポルトガル語 II	1後	1									兼 1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置				備考		
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教		助手	
共通教育科目	外国語分野	日本語	日本語・表現Ⅰ	1前 未開講 1前	1			1					留学生対象の科目であり、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 通常開講(24)
			日本語・表現Ⅱ	1後 未開講 1後	1			1					留学生対象の科目であり、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 通常開講(24)
			日本語・論文技術(基礎)Ⅰ	1前 未開講 1前	1							兼1	留学生対象の科目であり、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 通常開講(24)
			日本語・論文技術(基礎)Ⅱ	1後 未開講 1後	1							兼1	留学生対象の科目であり、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 通常開講(24)
			日本語・総合Ⅰ	2前 未開講 2前	1			1					留学生対象の科目であり、平成24年度は当該学部の2年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(24) 通常開講(25)
			日本語・総合Ⅱ	2後 未開講 2後	1			1					留学生対象の科目であり、平成24年度は当該学部の2年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(24)
			日本語・論文技術(応用)Ⅰ	2前 未開講 2前	1			1					担当科目の調整の結果、担当者変更(石川智嘉子兼任講師→中崎温子教授)。 留学生対象の科目であり、平成24年度は当該学部の2年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(24) 通常開講(25)
			日本語・論文技術(応用)Ⅱ	2後 未開講 2後	1							兼1	留学生対象の科目であり、平成24年度は当該学部の2年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(24)
			アカデミック日本語Ⅰ	未開講 3前	2			1					留学生対象の科目であり、平成25年度は3年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(25)
			アカデミック日本語Ⅱ	未開講 3後	2			1					留学生対象の科目であり、平成25年度は3年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(25)
	ビジネス日本語Ⅰ	未開講 3前	2			1					留学生対象の科目であり、平成25年度は3年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(25)		
	ビジネス日本語Ⅱ	未開講 3後	2			1					留学生対象の科目であり、平成25年度は3年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(25)		
	フランス語	入門フランス語Ⅰ	未開講 1前	1							兼2	当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25)	
		入門フランス語Ⅱ	未開講 1後	1							兼2	当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)	
		基礎フランス語Ⅰ	未開講 1前 未開講 1前	1							兼3	履修希望者がいないため平成23年度は開講しない(23) 通常開講(24) 当該学部の履修希望者がいないため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25)	
		基礎フランス語Ⅱ	未開講 1後	1							兼3	当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)	
		ドイツ語	入門ドイツ語Ⅰ	未開講 1前	1							兼3	当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25)
			入門ドイツ語Ⅱ	未開講 1後	1							兼3	当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)
			基礎ドイツ語Ⅰ	未開講 1前	1							兼2	当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24・25)
基礎ドイツ語Ⅱ			未開講 1後	1							兼2	当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)	



科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手			
共通教育科目	ロシア語	入門ロシア語Ⅰ	未開講 1前		1								兼1 当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24・25)	
		入門ロシア語Ⅱ	未開講 1後		1								兼1 当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)	
		基礎ロシア語Ⅰ	未開講 1前		1								兼1 当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24・25)	
		基礎ロシア語Ⅱ	未開講 1後		1								兼1 当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)	
	外国語分野	外国理解	世界の言語Ⅰ	2前		2								兼2
			世界の言語Ⅱ	2後		2								兼3
			古典言語Ⅰ	2・3・4		2								兼2
			古典言語Ⅱ	2・3・4		2								兼2
			海外セミナー(英語)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		2		1						「海外セミナーⅠ」及び「海外セミナーⅡ」の各授業科目は、海外短期語学セミナー学修成果認定科目であり、平成23年度は当該学部の対象者がいないため当該学部の科目としては開講しない(23)  「海外セミナー(英語)Ⅰ」は、通常開講。 「海外セミナー(英語)Ⅰ」以外の「海外セミナーⅠ」の授業科目及び「海外セミナーⅡ」の各授業科目は、平成24年度は当該学部の対象者がいないため当該学部の科目としては開講しない(24)  「外国理解Ⅰ」及び「外国理解Ⅱ」の各授業科目は、留学学修成果認定科目であり、平成23年度及び平成24年度は当該学部の対象者がいないため当該学部の科目としては開講しない(23・24)
			海外セミナー(ドイツ語)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		2		1						
			海外セミナー(フランス語)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		2		1						
			海外セミナー(中国語)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		2		1						
			海外セミナー(韓国語)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		2		1						
			海外セミナー(英語)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		2		1						
		海外セミナー(ドイツ語)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		2		1							
		海外セミナー(フランス語)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		2		1							
		海外セミナー(中国語)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		2		1							
		海外セミナー(韓国語)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		2		1							
		外国理解(英語圏)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		4		1							
		外国理解(ドイツ語圏)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		4		1							
		外国理解(フランス語圏)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		4		1							
		外国理解(中国語圏)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		4		1							
		外国理解(韓国語圏)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		4		1							
		外国理解(タイ語圏)Ⅰ	1・2・3・4 未開講		4		1							
	外国理解(英語圏)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		4		1								
	外国理解(ドイツ語圏)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		4		1								
	外国理解(フランス語圏)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		4		1								
	外国理解(中国語圏)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		4		1								
外国理解(韓国語圏)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		4		1									
外国理解(タイ語圏)Ⅱ	1・2・3・4 未開講		4		1									
数理・情報分野	数理科学	1・2・3・4		2		1						兼1		
	確率入門	1・2・3・4		2		1						兼1		
	統計学入門	1・2・3・4		2		1						兼1		
	マルチメディア表現	1・2・3・4		2			1					兼1		
	ネットワーク演習	1・2・3・4		2								兼1		
	社会データ分析入門	1・2・3・4		2		1			0	1		開講クラス数の調整により、薄澤教授→駒木伸比古助教(23) 平成24年度は、薄澤教授が予定通り担当し、駒木伸比古助教は継続して担当(24) 担当科目の調整の結果、駒木伸比古准教授(平成25年度より助教から准教授に昇格)は平成25年度は担当しない(25)		
	プログラミング	1・2・3・4		2						1		兼1		
	情報の科学	1・2・3・4		2					0	1		兼1		
	情報総合演習	1・2・3・4		2			1		0	1	2	開講クラス数の調整により、薄澤教授 湯川治敏准教授 駒木伸比古助教 澤田貴行助教 澤田貴行助教 坂井秀一兼任講師 平川雄一兼任講師(23) 澤田貴行助教 平川雄一兼任講師(24)		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由		教 授	准教授	講 師	助 教	助 手				
共通教育科目	自然分野	物質の科学	1-2-3-4	2			2								
		地球の科学	1-2-3-4	2			1								
		宇宙の科学	1-2-3-4	2			1								
		科学技術史	1-2-3-4	2			1								
		現代技術と社会	1-2-3-4	2			1								
		地球環境問題	1-2-3-4	2			1						兼 1		
		自然環境と地理	1-2-3-4	2									兼 1		
		生物の科学	1-2-3-4	2			1						兼 1		
							0							担当者変更（功刀由紀子教授→広木昭三兼担教授）(23)	
							1							担当者追加（功刀由紀子教授）(24)	
		生態学	1-2-3-4	2										兼 1	
		動物行動学	1-2-3-4	2										兼 1	
		健康科学	1-2-3-4	2										兼 1	
	スポーツ工学	1-2-3-4	2					1							
	トレーニング科学	1-2-3-4	2										兼 1		
	社会分野	歴史学	1-2-3-4	2			1							兼 4	
		考古学	1-2-3-4	2										兼 2	
		地理学	1-2-3-4	2										兼 2	
		社会学	1-2-3-4	2										兼 2	
		情報と社会	1-2-3-4	2										兼 1	
			未開講												履修希望者がいないため平成23年度は開講しない(23)
			1-2-3-4												通常開講 (24)
		レクリエーション論	1-2-3-4	2											兼 1
		ジェンダー論	1-2-3-4	2											兼 1
		政治学	1-2-3-4	2			1								教育の充実を図るため追加（今里佳奈子教授）(23)
		経済学	1-2-3-4	2											兼 1
		法学	1-2-3-4	2											兼 2
		経営学	1-2-3-4	2											兼 1
	憲法	1-2-3-4	2											兼 1	
	人文分野	哲学	1-2-3-4	2											兼 3
		論理学	1-2-3-4	2											兼 1
		宗教学	1-2-3-4	2											兼 2
		心理学	1-2-3-4	2											兼 1
文化人類学		1-2-3-4	2											兼 3	
現代の思想		1-2-3-4	2											兼 2	
民俗学		1-2-3-4	2			1								兼 3	
スポーツ文化論		1-2-3-4	2			1								兼 3	
日本事情 I		1-2-3-4	2											兼 1	
		未開講													留学生対象の科目であり、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23)
		1-2-3-4													通常開講 (24)
日本事情 II		未開講	1-2-3-4	2										兼 1	
		未開講	1-2-3-4												留学生対象の科目であり、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23)
	1-2-3-4													当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)	
文学	1-2-3-4	2												兼 2	
日本語学	1-2-3-4	2			1									兼 1	
古典の世界	1-2-3-4	2												兼 3	
言語と文化	1-2-3-4	2			1									兼 3	
芸術論	1-2-3-4	2												兼 1	
総合	総合科目	1-2-3-4	2			1								兼 2	
						0									印南敏秀教授は平成23年度は担当しない(23)
	総合演習	2-3-4	2			2								兼 1	担当科目の調整の結果、平成24年度は印南敏秀教授が担当追加(24)
体育分野	スポーツ・健康演習	1前後	2			1								兼 7	担当者の一人である助教が准教授に昇格（尼崎光洋准教授）(25)
	スポーツ実技 I	2-3-4	1			1			3		0			兼 5	履修希望者がいないため、平成24年度は開講しない(24)
									2		1				担当者の一人である助教が准教授に昇格（尼崎光洋准教授）(25)
	スポーツ実技 II	2-3-4	1			1			3		0			兼 2	担当者の一人である助教が准教授に昇格（尼崎光洋准教授）(25)
									2		1				担当科目の調整の結果、新井野洋一教授は平成25年度は担当しない(25)

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門教育科目	演習科目群	学習法	1通	4			20 19	7 5 6		1 2		担当者の一人である准教授が教授に昇格（西村正広教授）(23) 担当者追加（澤田貴行助教） 担当者である助教2名が准教授に昇格（尼崎光洋准教授及び駒木伸比古准教授）(25)
		研究法	2通	4			15 13 11 10	6 4 5	0 2		担当者の一人である准教授が教授に昇格（西村正広教授）(23) 教育の充実を図るため担当者追加（高橋貴教授、渡辺和敏教授）(24) 担当者である助教2名が准教授に昇格（尼崎光洋准教授及び駒木伸比古准教授）。	
		ゼミナールⅠ	3通	4			20 19	7 5 6	0 2		担当者の一人である准教授が教授に昇格（西村正広教授）(23) 担当者である助教2名が准教授に昇格（尼崎光洋准教授及び駒木伸比古准教授）。	
		ゼミナールⅡ	4通	4			20 19	7 5 6	0 2		荒川清秀教授は、履修希望者がいないため、平成25年度は担当しない。 小津秀晴教授及び中嶋温子教授は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない。 高橋貴教授は、海外研修中のため、平成25年度は担当しない(25)	
		卒業研究	4通	4			20 19	7 5 6	0 2		担当者の一人である准教授が教授に昇格（西村正広教授）(23) 担当者である助教2名が准教授に昇格（尼崎光洋准教授及び駒木伸比古准教授）(25)	
	政策分野科目	地域政策入門	1前	2					1			兼 1
		現代日本の政治	1後	2								兼 1
		行政学	1後	2			1					
		行政の諸領域と法	2前	2								
		地域行政論	2前	2			1					
		国土計画論	2前	2			1					
		地域の自治と政治	2後	2			1					
		政策過程論	2後	2					1			
		都市計画学	2後	2			1					
		公共セクター論	3前	2								兼 1
		政策評価論	3前	2					1			
リスクコミュニケーション	3前	2			1							
基幹科目群	現代経済事情	1前	2					1				
	理論経済学	1後	2					1				
	経済原論	1後	2								兼 1	
	財政学	2前	2			1						
	金融論	2後	2					1				
	地方財政論	2後	2			1						
	地域関連科目	現代の地域問題	1後	2			6 5 4	0 1				担当者の一人である准教授が教授に昇格（西村正広教授）(23)
		自然環境論	1前	2			3					兼 1
		少子高齢社会論	2前	2			1					兼 1
		地域コミュニティ論	2後	2								
地域学概論		2後	2			1						
地域生活史		3前	2			1						
東海地域の今日的課題		3前	2			8 4	3				「東海地域の今日的課題」は、岩崎正弥教授1名が担当する予定だったが、複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため、担当者（阿部聖教授、印南敏秀教授、齋藤教授、戸田敏行教授、新井野洋一教授、西堀喜久夫教授、安福恵美子教授、元晶焔准教授、野田遊准教授、駒木伸比古准教授）追加(25)	
インターンシップ	3前	2			1							
地域政策学特殊講義	3後	2			1							
G I S 概論	2前	2				1		0 4		担当者の一人である助教が准教授に昇格（駒木伸比古准教授）(25)		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目 展開科目群	G I S 演習 I	2前後 2後		2			1	1		1		兼1 平成24年度に担当者（駒木伸比古助教）追加（24） 配当年次を「2後」→「2前後」に変更。 担当者の一人である助教が准教授に昇格（駒木伸比古准教授）。 担当科目の調整の結果、壽湧教授及び駒木伸比古准教授は平成25年度は担当しない（25）	
	G I S 演習 II 地域政策とG I S 活用	3前 3後		2 2			1				1 2	担当者の一人である助教が准教授に昇格（駒木伸比古准教授）（25）	
	公共政策系科目	公共政策論 地方自治体論 経済政策論 社会福祉政策論 自治体公務員論 国際通商政策論 交通運輸政策論 保健医療政策論 災害と防災 N P O 論 教育政策論 環境政策論 労働政策論 食品安全政策論 文化政策論 経営法務論	2前 2後 2後 2後 3後 3前 3前 3前 3前 3前 3前 3後 3後 3後 3後 3後 2前		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					兼1 担当者である准教授が教授に昇格（西村正広教授）（23） 配当年次を「3前」→「3後」に変更（25） 兼1 担当者である准教授が教授に昇格（西村正広教授）（23） 兼1 兼1 兼1 担当者である准教授が教授に昇格（西村正広教授）（23） 兼1
	地域産業系科目	地域産業論 中小企業論 国際ビジネス論 現代科学技術論 日本経済史 近代産業技術史 地域統計論 森林の管理と経営 地域金融論 企業発展論 東アジア経済事情 農業経済論 協同組合論 地域産業史 貿易商務論 経済地理学 水産資源論	2前 2前 2後 2後 2後 3前 3前 3前 3前 3前 3前 3前 3後 3後 3後 3後 3後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1					配当年次を「2後」→「2前」へ変更（24） 配当年次を「2前」→「2後」へ変更（25） 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1 兼1
	まちづくり系科目	まちづくりとデータ分析 生涯学習論 ワークショップ演習 生活インフラ論 流域管理論 ワークショップとまちづくり 中山間過疎地域論 エコ地域づくり論 都市と水 地域資源論 創造都市論 コミュニティ・ビジネス論 地域イノベーション論	2前 2前 2後 2後 未開講 2後 3通 3前 3前 未開講 3前 3後 3通 3後 3後		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2			1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		0 1 1			担当者の一人である助教が准教授に昇格（駒木伸比古准教授）（25） 兼1 兼1 兼1 担当教員（宮沢哲男兼任講師）の健康上の理由により、平成25年度は開講しない（25） 配当年次を「3前」→「3通」へ変更。 担当科目の調整の結果、澤田貴行助教は、平成25年度は担当しない。（25） 兼1 兼1 担当教員（宮沢哲男兼任講師）の健康上の理由により、平成25年度は開講しない（25） 担当者の一人である助教が准教授に昇格（駒木伸比古准教授）（25） 兼1 配当年次を「3後」→「3通」へ変更（25） 兼1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数				専任教員等の配置					備考		
			必修	選択	自由		教授	准教授	講師	助教	助手			
専門教育科目	地域文化系科目	地域通貨論	3前 3後	2								兼1	配当年次を「3後」→「3前」へ変更(25) 配当年次を「2前」→「2後」へ変更(25) 配当年次を「2後」→「2前」へ変更(24) 配当年次を「2前」→「2後」へ変更(25) 高橋貴教授は、海外研修中のため、平成25年度は担当しない(25)	
		地域文化論	2後 2前	2			1							
		ツーリズム文化論	2後	2			1							
		英米の文化とツーリズム	2後	2			1							
		地域の食文化	2後 2前 2後	2			1							
		地域史料講読	2後	2			1							
		フィールドワーク方法論	2後	2			4							
		言語と地域	2後	2			1							
		エスニック・アート	2後	2			1							
		地域史料研究	3前	2			1							
		ツーリズム政策論	3前	2			1							
		フィールドワーク	3前	2			4							
	展開科目群	健康・スポーツ系科目	食具論	3通 3前	2			1					兼1	配当年次を「3前」→「3通」へ変更(25)
			地域間交通史	3後	2			1						
			グリーン・ツーリズム論	3前 3後	2								兼1	配当年次を「3後」→「3前」へ変更(25)
			多文化共生論	3後	2			1						
			世界遺産研究	3後	2			1						
			健康・スポーツ政策論	2前	2			1						担当者の一人である助教が准教授に昇格(尼崎光洋准教授)(25)
			健康行動論	2後	2				1		0	1		
			スポーツ社会学	2後	2				1					
			スポーツ・バイオメカニクス	2後	2				1					
			スポーツ経営学	3前	2				1					
	ジュニアスポーツ論	3前	2								兼1			
	公衆衛生	3前	2								兼1			
	スポーツ・マネジメント論	3前	2				1							
	スポーツ指導論	3前	2			1								
	運動生理学	3前	2								兼1	担当者の一人である助教が准教授に昇格(尼崎光洋准教授)(25)		
	スポーツ心理学	3前	2				1		0	1				
	隣接・関連科目群	健康・スポーツ系科目	セーフティ・マネジメント	3通 3前	2								兼1	配当年次を「3前」→「3通」へ変更(25)
			スポーツ産業論	3後	2				1					
			地域スポーツ運営論	3後	2			1						
			アダプテッド・スポーツ論	2後 3後	2								兼1	配当年次を「3後」→「2後」へ変更(24)
精神保健			3後	2								兼1		
学校保健			3後	2								兼1		
博物館概論			2前	2			1						兼1 兼1 兼1 履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 通常開講(25) 配当年次を「2前」→「2後」へ変更。履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 配当年次を「2後」→「2前」へ変更。履修希望者がいないため平成25年度は開講しない(25) 配当年次を「2後」→「2前後」へ変更。前期は履修希望者がいないため開講しない(24) 通常開講(25) 配当年次を「2後」→「2前後」へ変更。後期は履修希望者がいないため開講しない(24) 履修希望者がいないため、平成25年度は開講しない(25) 担当者の一人である助教が准教授に昇格(尼崎光洋准教授)。学外で行う体育実技科目については、自分の開行わないことを大学として確認しているため、開講しない(25)	
ミュージアム展示論			2後	2			1							
文化情報・メディア論			2後	2				1						
競技者育成論			3前	2										
スポーツ方法Ⅰ	2前 未開講 2前	1												
スポーツ方法Ⅱ	未開講 2前 2前	1												
スポーツ方法Ⅲ	2前後 未開講 2前後 2後	1				2								
スポーツ方法Ⅳ	2前後 2後	1			1									
スポーツ方法Ⅴ	未開講 3前	1												
スポーツ方法Ⅵ	未開講 3前	1				2		0	1					

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数				専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由		教 授	准教授	講 師	助 教	助 手		
	スポーツ方法Ⅶ	未開講 3後		1			1	2 ↓			0 ↓		兼 8 担当者の一人である助教が准教授に昇格（尼崎光洋准教授）。学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、開講しない(25)
	スポーツ方法Ⅷ	3前 3後		1									兼 1 配当年次を「3後」→「3前」へ変更(25)

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て（兼任、兼任教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成24年度に認可された大学等は設置認可時）より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼任の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度認可以前）についても、設置認可時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	
科目 8	科目 262	科目 0	科目 270	科目 [ 0 ]	科目 [ 0 ]	科目 [ 0 ]	科目 [ 0 ]	

- (注) ・ 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、届出時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	流域管理論	2	2	専門	コース別 選択必修	非常勤講師の健康上の理由により、開講ができなくなった。代替措置はなし。
2	都市と水	2	3	専門	コース別 選択必修	
3	スポーツ方法Ⅵ	1	3	専門	選択	学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、本科目を未開講とした。代替措置はなし。
4	スポーツ方法Ⅶ	1	3	専門	選択	
5	アカデミック日本語Ⅰ	2	3	一般	選択	いずれの科目も、3年次の留学生を対象としており、平成25年度は3年次の留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない。
6	アカデミック日本語Ⅱ	2	3	一般	選択	
7	ビジネス日本語Ⅰ	2	3	一般	選択	
8	ビジネス日本語Ⅱ	2	3	一般	選択	

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目【該当なし】

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

未開講となった「都市と水」、「流域管理論」（両科目とも同じ担当者）は、専門教育科目 展開科目群 まちづくり系科目であり、本年度は春学期、秋学期合わせて同系科目が12科目開講されているため、学生の履修選択の幅に支障は生じないものと判断した。学生への周知は、学期初めの履修ガイダンス及び学生ポータルサイト（Universal Passport）において周知した。

「スポーツ方法Ⅵ」はウィンドサーフィングと水泳・ダイビングの2クラス、「スポーツ方法Ⅶ」はスキー、スノーボード、スケートの3クラスで学外において授業を行うことを設置計画では予定していたが、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、これらの科目を未開講とした。これらの科目は、専門教育科目の中でも隣接関連科目群として配置しているため、学生の履修選択の幅に支障は生じないものと判断した。学生への周知は、学期初めの履修ガイダンス及び学生ポータルサイト（Universal Passport）において周知した。

また、「アカデミック日本語Ⅰ」、「アカデミック日本語Ⅱ」、「ビジネス日本語Ⅰ」及び「ビジネス日本語Ⅱ」は、平成25年度は3年次の留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = 0.02$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備考					
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知大学短期大学部 と共用 借用面積：15,068㎡ 借用期間：平成22.3.1 から50年					
	校舎敷地	17,393 ㎡	96,974 ㎡	0 ㎡	114,367 ㎡						
	運動場用地	0 ㎡	72,845 ㎡	0 ㎡	72,845 ㎡						
	小 計	17,393 ㎡	169,819 ㎡	0 ㎡	187,212 ㎡						
	そ の 他	6,432 ㎡	9,279 ㎡	0 ㎡	15,711 ㎡						
	合 計	23,825 ㎡	179,098 ㎡	0 ㎡	202,923 ㎡						
(2) 校 舎		専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	愛知大学短期大学部と 共用 旧短大本館を取り壊した ため(24) 車道校舎2号館取り壊し 及び名古屋校舎竣工後 の登記面積を反映した ことにより差異が生じた ため(25)					
		87,309 82,431 ㎡ ( 65,512 ㎡)	31,213 ㎡ ( 31,213 ㎡)	2,763 3,231 ㎡ ( 3,231㎡)	121,285 116,407 116,875 ㎡ ( 99,956㎡)						
(3) 教 室 等	講 義 室	35 36 48 室	演 習 室	35 38 室	実験実習室	4 4 室	情報処理学習施設	7 室 (補助職員 8人)	語学学習施設	2 室 (補助職員 3 5人)	教室数の増減は、2号館 の改修、5号館の改装 のため。 語学学習施設の補助職員 は、臨時職員2名を 追加したため(24) 教室数の増減は、6号館 の改装のため(25)
	専任教員研究室	新設学部等の名称			室 数						
		地域政策学部 地域政策学科			29 室						
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等の 名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	機械・器具、標本は大学 全体での共用分  【図書(和書)・学術 雑誌(和書)】必要冊 数が予定より少なかった ため減った(23) 【図書(外国書)・学 術雑誌(外国書)・機 械・器具】精選した結 果増えた(23) 【視聴覚資料】当初ビ デオテープとDVDのみ を視聴覚資料として いたが、より正確性を 期すべくCD、CD-ROM も加えたため増えた(23) 【図書・学術雑誌・視 聴覚資料】新規購入分 が追加(24・25) 【機械・器具】名古屋 校舎(名古屋市中村 区)開校に伴う新規購 入分が追加(25)			
	地域政策学部	[50,940] 134,425 [50,852]	82 [36] [34] 79 [18] 70 [13]	12 [12] 10 [10] 3 [3]	10,500 5,400	29,049 17,500	14				
		(131,566 [50,940]) (131,153 [50,805]) (130,669 [50,747]) (131,095 [50,738])	(82 [36]) (79 [34]) (52 [18]) (70 [13])	(12 [12]) (10 [10]) (3 [3])	(10,357) (10,335) (10,088) (5,352)	(29,049) (17,500) (17,422)	(14)				
	計	[50,940] 134,425 [50,852]	82 [36] [34] 79 [18] 70 [13]	12 [12] 10 [10] 3 [3]	10,500 5,400	29,049 17,500	14				
	(131,566 [50,940]) (131,153 [50,805]) (130,669 [50,747]) (131,095 [50,738])	(82 [36]) (79 [34]) (52 [18]) (70 [13])	(12 [12]) (10 [10]) (3 [3])	(10,357) (10,335) (10,088) (5,352)	(29,049) (17,500) (17,422)	(14)					



(6) 図書館	面積		閲覧座席数		収納可能冊数		利用者の利便向上を図り座席数を増やしたため(23) 面積は誤りが判明し訂正。書架を増設した結果、閲覧座席数が減少し、収納可能冊数が増加した(24)		
	6,991 7,900 m <sup>2</sup>		834 853 830		800,600 793,050				
(7) 体育館	面積		体育館以外のスポーツ施設の概要						
	4,461 m <sup>2</sup>		テニスコート7面、プール1面、ゴルフ練習場1面、弓道場等						
(8) 経費の見積り及び維持方法の概要	経費の見積り	区分	開設年度	完成年度	区分	開設前年度	開設年度	完成年度	必要とした書籍が予定よりも少なかったため(23) 図書購入費の超過は、必要とした書籍が予定よりも多かったため(24) 図書費には電子ジャーナルデータベースの整備費(運用コスト含む)を含む。 開設前年度は必要最小限に留め、開設後順次整備することとしたため(23) 「設備購入費」の超過は、各種施設の改修工事及びGIS教育用機器備品等の購入による(24)
		教員1人当り研究費等	500千円	500千円	図書購入費	5,028千円 8,000千円	10,521千円 8,000千円	8,000千円	
	共同研究費等	1,236千円 2,800千円	2,800千円	設備購入費	1,585千円 7,000千円	31,786千円 7,000千円	7,000千円		
	学生1人当り納付金	第1年次	第2年次	第3年次	第4年次	第5年次	第6年次		
		1,110千円	910千円	910千円	910千円	—千円	—千円		
	学生納付金以外の維持方法の概要		私立大学等経常費補助金、雑収入等						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第2号(その1の1)に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目はAC対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
  - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には平成25年5月1日現在の数値を記入してください。
  - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(25)」を「備考」に赤字で記入してください。  
なお、昨年度の報告において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。

#### 4 既設大学等の状況

大学の名称	愛知大学								備考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地	
	年	人	年次 人	人		倍			
文学部								愛知県豊橋市町 畑町字町畑1番 地の1	
人文社会学科	4	345	—	1,340	学 士 (文学) 学 士 (心理学) 学 士 (社会学)	1.19	平成 17年度		平成24年度より文 学部人文社会学科 の入学定員を325 名から345名に変 更(24)
哲学科	4	—	—	—	学 士 (文学)	—	昭和 33年度		平成17年より学生 募集停止 平成24年3月31日 付廃止(24)
社会学科	4	—	—	—	学 士 (社会学)	—	昭和 24年度		平成17年より学生 募集停止 平成24年10月28日 付廃止(25)
史学科	4	—	—	—	学 士 (文学)	—	昭和 31年度		平成17年より学生 募集停止 平成25年3月31日 付廃止(25)
日本・中国文学科	4	—	—	—	学 士 (文学)	—	昭和 11年度		平成17年より学生 募集停止 平成23年12月17日 付廃止(24)
欧米文学科	4	—	—	—	学 士 (文学)	—	昭和 11年度		平成17年より学生 募集停止 平成23年5月28日 付廃止(24)
経済学部								愛知県名古屋市 中区平池町四丁目 60番地6	
経済学科	4	330	—	1,365	学 士 (経済学)	1.18	平成 元年度		平成24年度より経 済学部は名古屋校 舎(新設)へ移転 (24)
国際コミュニ ケーション学部								同上	平成24年度より国 際コミュニケーション学 部は名古屋校舎 (新設)へ移転(24)
英語 言語コミュニケーション学科	4	115	—	460	学 士 (外国語)	1.18	平成 10年度		平成25年度より言 語コミュニケーション 学科を英語学科 に名称変更(25)
比較文化学科	4	115	—	460	学 士 (比較 文化)	1.11	平成 10年度		

法 学 部									同上	平成24年度より法学部は名古屋校舎(新設)へ移転(24)
法学科	4	315	—	1,260	学 士 (法学)	1.21	平成 元年度			
経営学部									同上	平成24年度より経営学部は名古屋校舎(新設)へ移転(24)
経営学科	4	250	—	1,000	学 士 (経営学)	1.26	平成 元年度			
会計ファイナンス学科	4	125	—	500	学 士 (経営学)	1.18	平成 17年度			
現代中国学部									同上	平成24年度より現代中国学部は名古屋校舎(新設)へ移転(24)
現代中国学科	4	180	—	720	学 士 (現代中国学)	1.18	平成 9年度			
地域政策学部									愛知県豊橋市町畑町字町畑1番地の1	
地域政策学科	4	220	—	880	学 士 (地域政策学)	1.23	平成 23年度			
大学の名称	愛 知 大 学 短 期 大 学 部									備 考
既設学部等の名称	修業 年限	入 学 定 員	編入学 定 員	収 容 定 員	学位又 は称号	定 員 超 過 率	開 設 年 度	所 在 地		
ライフデザイン総合学科	2 年	100 人	— 年次 人	200 人	短期大学士 (ライフデザイン総合)	1.19	平成 17年度	愛知県豊橋市町畑町字町畑1番地の1		
								平成24年度より入学定員を200名から100名に変更(24)		

- (注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者(学校法人等)が設置している全ての大学(学部、学科)、大学院(専攻)及び短期大学(学科)について、それぞれの学校種ごとに、平成25年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。その際、AC対象学部学科等についても当該様式に記入してください。(ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。)
- ・ 「定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで(小数点第3位を切り捨て)を、学科(短期大学において専攻課程を設置している場合には、専攻課程)単位で記入してください。
  - ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「—」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。

5 教員組織の状況

<地域政策学部 地域政策学科>

(1) 担当教員表

認可時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	教授	阿部 聖	平成23年4月					<p>日本経済史 インターンシップ 企業発展論 地域産業史 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究</p> <p>日本経済史 インターンシップ 企業発展論 地域産業史 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究</p> <p>「学習法」は、輪番制のため平成25年度は担当しない(25)</p> <p>「東海地域の今日的課題 ※」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)</p>
専	教授	荒川 清秀	平成23年4月					<p>入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 総合中国語Ⅰ 総合中国語Ⅱ 言語と地域 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究</p> <p>「学習法」は、輪番制のため平成23年度は担当しない(23)</p> <p>「ゼミナールⅠ」は、履修希望者がいないため、平成25年度は担当しない(25)</p>
専	教授	今里 佳奈子	平成23年4月					<p>行政学 地域行政論 地域の自治と政治 現代の地域問題 ※ 自治体公務員論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究</p> <p>行政学 地域行政論 地域の自治と政治 現代の地域問題 ※ 自治体公務員論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 政治学</p> <p>「学習法」は、輪番制のため平成24年度は担当しない(24)</p> <p>「政治学」は、教育の充実を図るため追加(23)</p>
専	教授	岩崎 正弥	平成23年4月					<p>現代の地域問題 ※ 地域学概論 東海地域の今日的課題 ※ ワークショップとまちづくり 中山間過疎地域論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究</p> <p>「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より、複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなった(25)</p> <p>「学習法」は、輪番制のため平成24年度は担当しない(24)</p>

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	印南 敏秀	平成23年4月	民俗学 総合科目 地域の食文化 フィールドワーク方法論 ※ フィールドワーク 博物館概論 食具論 ※ 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					民俗学 総合科目 地域の食文化 フィールドワーク方法論 ※ フィールドワーク 博物館概論 食具論 ※ 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 東海地域の今日的課題 ※	「総合科目」は、担当科目の調整の結果、平成23年度は担当しない(23)  「学習法」は、輪番制のため平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)
専	教授	小津 秀晴	平成23年4月	確率入門 統計学入門 物質の科学 宇宙の科学 現代技術と社会 総合演習 自然環境論 ※ 現代科学技術論 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究						「学習法」は、輪番制のため平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「ゼミナールⅠ」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
専	教授	奮掛 俊夫	平成23年4月	数理科学 地球の科学 科学技術史 地球環境問題 総合演習 自然環境論 ※ 災害と防災 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究						「総合演習」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、奮掛俊夫教授が担当する科目については、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)  「学習法」は、輪番制のため平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)
専	教授	功刀 由紀子	平成23年4月	物質の科学 生物の科学 リスクコミュニケーション 自然環境論 ※ 地域政策学特殊講義 食品安全政策論 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					物質の科学 生物の科学 リスクコミュニケーション 自然環境論 ※ 地域政策学特殊講義 食品安全政策論 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 研究法	「生物の科学」は、広本詔三兼担教授が複数クラスを担当することとなったため、平成23年度は担当しない(23)  「学習法」は、輪番制のため平成23年度は担当しない(23)  「研究法」は、担当科目の調整の結果追加(25)

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	蔣 湧	平成23年4月	社会データ分析入門 情報総合演習 GIS演習 I GIS演習 II 学習法 研究法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究					社会データ分析入門 情報総合演習 GIS演習 I GIS演習 II 学習法 研究法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究 東海地域の今日的課題 ※	「社会データ分析入門」は、担当科目の調整の結果、平成23年度は担当しない(23) 「情報総合演習」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「GIS演習 I」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25) 「学習法」は、輪番制のため平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)
専	教授	鈴木 誠	平成23年4月	中小企業論 現代の地域問題 ※ 地域産業論 地域統計論 学習法 研究法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究						「学習法」は、輪番制のため平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「研究法」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
専	教授	高橋 貴	平成23年4月	地域文化論 フィールドワーク方法論 ※ フィールドワーク ミュージアム展示論 エスニック・アート 学習法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究					地域文化論 フィールドワーク方法論 ※ フィールドワーク ミュージアム展示論 エスニック・アート 学習法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究 研究法	「フィールドワーク」は、高橋貴教授が海外研修中のため、平成25年度は担当しない(25) 「学習法」は、輪番制のため平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「ゼミナール I」は、高橋貴教授が海外研修中のため、平成25年度は担当しない(25) 「研究法」は、教育の充実を図るため追加(24) 「研究法」は、高橋貴教授が海外研修中のため、平成25年度は担当しない(25)
専	教授	張 筱平	平成23年4月	応用中国語 I 応用中国語 II 中国語会話(初級) I 中国語会話(初級) II 中国語会話(中級) I 中国語会話(中級) II コミュニケーション中国語 I A コミュニケーション中国語 I B						「中国語会話(初級) I」は、履修希望者がいないため、平成25年度は開講しない(25) 「中国語会話(中級) I」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 「中国語会話(中級) I」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25) 「中国語会話(中級) II」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24)
専	教授	戸田 敏行	平成23年4月	国土計画論 都市計画学 地域イノベーション論 学習法 研究法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究					国土計画論 都市計画学 地域イノベーション論 学習法 研究法 ゼミナール I ゼミナール II 卒業研究 東海地域の今日的課題 ※	「研究法」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25) 「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	教授	中崎 温子	平成23年4月	日本語・表現Ⅰ 日本語・表現Ⅱ 日本語・総合Ⅰ 日本語・総合Ⅱ アカデミック日本語Ⅰ アカデミック日本語Ⅱ ビジネス日本語Ⅰ ビジネス日本語Ⅱ 日本語学 多文化共生論 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					日本語・表現Ⅰ 日本語・表現Ⅱ 日本語・総合Ⅰ 日本語・総合Ⅱ アカデミック日本語Ⅰ アカデミック日本語Ⅱ ビジネス日本語Ⅰ ビジネス日本語Ⅱ 日本語学 多文化共生論 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 日本語・論文技術(応用)Ⅰ	「日本語・表現Ⅰ」及び「日本語・表現Ⅱ」は、留学生を対象としており、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 「日本語・総合Ⅰ」及び「日本語・総合Ⅱ」は、2年次留学生を対象としており、平成24年度は2年次留学生不在のため当該学部生は履修していない(24) 「アカデミック日本語Ⅰ」及び「アカデミック日本語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の3年次留学生不在のため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25) 「ビジネス日本語Ⅰ」及び「ビジネス日本語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の3年次留学生不在のため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25) 「ゼミナールⅠ」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25) 「日本語・論文技術(応用)Ⅰ」は、石川智嘉子兼任講師の担当分を担当することに伴い追加。しかし、当該科目は、2年次留学生を対象としており、平成24年度は2年次留学生不在のため当該学部生は履修していない(24)
専	教授	名和 聖高	平成23年4月	経営法務論 国際通商政策論 国際ビジネス論 貿易商務論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究						「学習法」は、輪番制のため平成23年度は担当しない(23) 「研究法」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
専	教授	新井野 洋一	平成23年4月	スポーツ文化論 スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 現代の地域問題 ※ 少子高齢社会論 健康・スポーツ政策論 地域スポーツ運営論 スポーツ指導論 スポーツ方法Ⅳ スポーツ方法Ⅶ 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					スポーツ文化論 スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 現代の地域問題 ※ 少子高齢社会論 健康・スポーツ政策論 地域スポーツ運営論 スポーツ指導論 スポーツ方法Ⅳ スポーツ方法Ⅶ 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 東海地域の今日的課題 ※	「スポーツ実技Ⅰ」のうち新井野洋一教授が担当する科目は、履修希望者がいないため平成24年度及び平成25年度は開講しない(24・25) 「スポーツ実技Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は開講しない(25) 「スポーツ方法Ⅳ」は、履修希望者がいないため、平成24年度は開講しない(24) 「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25) 「学習法」は、輪番制のため平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	西堀 喜久夫	平成23年4月	財政学 経済政策論 地方財政論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					財政学 経済政策論 地方財政論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 東海地域の今日的課題 ※	「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)
専	教授	早川 勇	平成23年4月	Reading TOEIC Advanced Reading I Advanced Reading II 言語と文化 英米の文化とツーリズム 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 海外セミナー(英語)Ⅰ 海外セミナー(ドイツ語)Ⅰ 海外セミナー(フランス語)Ⅰ 海外セミナー(中国語)Ⅰ 海外セミナー(韓国語)Ⅰ 海外セミナー(英語)Ⅱ 海外セミナー(ドイツ語)Ⅱ 海外セミナー(フランス語)Ⅱ 海外セミナー(中国語)Ⅱ 海外セミナー(韓国語)Ⅱ 外国理解(英語圏)Ⅰ 外国理解(ドイツ語圏)Ⅰ 外国理解(フランス語圏)Ⅰ 外国理解(中国語圏)Ⅰ 外国理解(韓国語圏)Ⅰ 外国理解(タイ語圏)Ⅰ 外国理解(英語圏)Ⅱ 外国理解(ドイツ語圏)Ⅱ 外国理解(フランス語圏)Ⅱ 外国理解(中国語圏)Ⅱ 外国理解(韓国語圏)Ⅱ 外国理解(タイ語圏)Ⅱ					Reading TOEIC Advanced Reading I Advanced Reading II 言語と文化 英米の文化とツーリズム 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 海外セミナー(英語)Ⅰ 海外セミナー(ドイツ語)Ⅰ 海外セミナー(フランス語)Ⅰ 海外セミナー(中国語)Ⅰ 海外セミナー(韓国語)Ⅰ 海外セミナー(英語)Ⅱ 海外セミナー(ドイツ語)Ⅱ 海外セミナー(フランス語)Ⅱ 海外セミナー(中国語)Ⅱ 海外セミナー(韓国語)Ⅱ 外国理解(英語圏)Ⅰ 外国理解(ドイツ語圏)Ⅰ 外国理解(フランス語圏)Ⅰ 外国理解(中国語圏)Ⅰ 外国理解(韓国語圏)Ⅰ 外国理解(タイ語圏)Ⅰ 外国理解(英語圏)Ⅱ 外国理解(ドイツ語圏)Ⅱ 外国理解(フランス語圏)Ⅱ 外国理解(中国語圏)Ⅱ 外国理解(韓国語圏)Ⅱ 外国理解(タイ語圏)Ⅱ Practical English I Practical English II 研究法	「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「学習法」は、輪番制のため平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「海外セミナーⅠ」及び「海外セミナーⅡ」の各授業科目は、海外短期語学セミナー学修成果認定科目であり、平成23年度及び平成24年度は対象者がいないため担当しない(23・24) 「外国理解Ⅰ」及び「外国理解Ⅱ」の各授業科目は、留学学修成果認定科目であり、平成23年度及び平成24年度は対象者がいないため担当しない(23・24) 「Practical English I」及び「Practical English II」は、小島基洋兼任准教授(平成24年3月退職)の担当分を担当することに併い追加(24) 「研究法」は、担当科目の調整の結果追加(25)



認可時の計画				変更状況				備考			
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名	
専	教授	安福 恵美子	平成24年4月	ツーリズム文化論 フィールドワーク方法論※  ツーリズム政策論 フィールドワーク 世界遺産研究 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					ツーリズム文化論 フィールドワーク方法論※  ツーリズム政策論 フィールドワーク 世界遺産研究 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究  東海地域の今日的課題 ※	「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)	
専	教授	渡辺 和敏	平成23年4月	歴史学 現代の地域問題 ※ 地域生活史 地域史料講読 フィールドワーク方法論 ※ 地域史料研究 フィールドワーク 地域間交通史 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					歴史学 現代の地域問題 ※ 地域生活史 地域史料講読 フィールドワーク方法論 ※ 地域史料研究 フィールドワーク 地域間交通史 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究 研究法	「学習法」は、輪番制のため平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「研究法」は、教育の充実を図るため追加(24)	
専	准教授	元 晶煜	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ社会学 スポーツ経営学 スポーツ・マネジメント論 スポーツ産業論 スポーツ方法Ⅲ 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ スポーツ社会学 スポーツ経営学 スポーツ・マネジメント論 スポーツ産業論 スポーツ方法Ⅲ 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究  東海地域の今日的課題 ※	「スポーツ実技Ⅰ」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24)  「スポーツ実技Ⅱ」のうち元晶煜准教授が担当する科目は、履修希望者がいないため、平成25年度は開講しない(25)  「学習法」は、輪番制のため平成23年度及び平成25年度は担当しない(23・25)  「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)	
専	准教授	片倉 和人	平成24年4月	農業経済論 協同組合論 ワークショップ演習 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究							

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
専	准教授	竹田 聡	平成23年4月	現代経済事情 理論経済学 金融論 地域金融論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究						
専	准教授	西村 正広	平成23年4月	現代の地域問題 ※ 社会福祉政策論 保健医療政策論 労働政策論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究		教授				平成23年4月教授昇格 (23)  「学習法」は、輪番制のため平成23年度及び平成25年度は担当しない(23・25)
専	准教授	野田 遊	平成23年4月	地域政策入門 政策過程論 政策評価論 公共政策論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究					地域政策入門 政策過程論 政策評価論 公共政策論 学習法 研究法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究  東海地域の今日的課題 ※	「東海地域の今日的課題」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)
専	准教授	湯川 治敏	平成23年4月	マルチメディア表現 情報総合演習 スポーツ工学 スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ スポーツ実技Ⅱ 地域政策とGIS活用 文化情報・メディア論 ※ スポーツ・バイオメカニクス スポーツ方法Ⅲ スポーツ方法Ⅵ スポーツ方法Ⅶ 学習法 ゼミナールⅠ ゼミナールⅡ 卒業研究						「情報総合演習」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「スポーツ・健康演習」のうち湯川治敏准教授が代表者である科目は、当該学部の履修者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)  「スポーツ実技Ⅰ」のうち湯川治敏准教授が担当する科目は、履修希望者がいないため平成24年度及び平成25年度は開講しない(24・25)  「スポーツ方法Ⅲ」のうち湯川治敏准教授が担当する科目は、履修希望者がいないため、平成24年度は開講しない(24)  「スポーツ方法Ⅵ」は、学外で行う体育実技科目については、自分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)  「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、自分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)  「学習法」は、輪番制のため平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)

認可時の計画				変更状況				備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	
専	助教	尼崎 光洋	平成23年4月		准教授			<p>平成25年4月准教授昇格 (25)</p> <p>「スポーツ実技Ⅰ」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24)</p> <p>「スポーツ実技Ⅱ」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24)</p> <p>「健康行動論」は、学外で行う体育実技科目については、自分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)</p> <p>「スポーツ方法Ⅵ」は、学外で行う体育実技科目については、自分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)</p> <p>「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、自分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)</p> <p>「学習法」は、輪番制のため平成25年度は担当しない(25)</p>
専	助教	駒木 伸比古	平成23年4月		准教授			<p>平成25年4月准教授昇格 (25)</p> <p>「情報総合演習」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)</p> <p>「社会データ分析入門」は、担当科目の調整の結果追加(23)</p> <p>「社会データ分析入門」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)</p> <p>「東海地域の今日的課題 ※」は、平成25年度より複数の教員がオムニバス形式にて担当することとなったため追加(25)</p> <p>「GIS演習Ⅰ」は、教育の充実を図るため追加(24)</p> <p>「GIS演習Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)</p>
専	助教	澤田 貴行	平成23年4月					<p>「ワークショップとまちづくり」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は開講しない(25)</p> <p>「学習法」は、教育の充実を図るため追加(25)</p>
兼任	教授	有蘭 正一郎	平成23年4月	兼任	助教	近藤 暁夫	平成23年4月	担当者変更(23)
				兼任	講師	高橋 大輔	平成23年4月	担当者変更(23)
兼任	教授	伊集院 利明	平成23年4月					<p>「古典言語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、伊集院利明兼任教授が担当する科目は当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)</p> <p>「哲学」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)</p>
兼任	教授	伊藤 勲	平成23年4月	兼任	教授	小山 澄夫	平成24年4月	担当者変更(24)
兼任	教授	伊東 利勝	平成24年4月	兼任	教授	加納 寛	平成24年4月	<p>担当者変更(24)</p> <p>「世界の言語Ⅰ」及び「世界の言語Ⅱ」は、履修希望者がいないため、平成24年度は開講しない(24)</p> <p>「世界の言語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)</p>
兼任	教授	宇佐美 一博	平成23年4月					「言語と文化」は、臼田真佐子兼任教授が担当することとなったため、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	漆谷 広樹	平成23年4月	日本語学 総合演習						
兼任	教授	海老澤 善一	平成23年4月	哲学 論理学						
兼任	教授	片岡 邦好	平成23年4月	Reading  TOEIC  Advanced Reading I  Advanced Reading II						「Reading」は、当該学部と他学部（平成24年度以降は文学部）の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「TOEIC」は、当該学部と他学部（平成24年度以降は文学部）の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)  「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	教授	桑島 由美子	平成23年4月	入門中国語Ⅰ  入門中国語Ⅱ  基礎中国語Ⅰ  基礎中国語Ⅱ  応用中国語Ⅰ  応用中国語Ⅱ  総合中国語Ⅰ  総合中国語Ⅱ						「入門中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「入門中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)  「基礎中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「基礎中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)  「応用中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「応用中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)  「総合中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「総合中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	教授	河野 真	平成23年4月	古典の世界					文学	担当科目変更(23) 「古典の世界」は、松村美奈兼任講師のクラス増により対応するため支障はない。 「文学」は、教育の充実を図るため追加。  「文学」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)
兼任	教授	小浜 ふみ子	平成24年4月	地域コミュニティ論			後任未定			平成23年3月 小浜ふみ子教授本学退職(23) 「後任未定」兼任または兼任教員採用を検討中。 「地域コミュニティ論」は、2年次配当科目(平成24年度開講)のため、今年度は支障はない。  小浜ふみ子教授の後任として、佐藤正之兼任講師が「地域コミュニティ論」を担当(24)
兼任	教授	サイモン ジョージ サナダ	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II						「Communicative English I」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
兼任	教授	沢井 耐三	平成23年4月	古典の世界	兼任	教授	和田 明美	平成23年4月	古典の世界	担当者変更(23)
兼任	教授	ジョン ハミルトン	平成23年4月	Reading  TOEIC  Advanced Reading I  Advanced Reading II						「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)  「Advanced Reading I」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「Advanced Reading II」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	教授	鈴木 規夫	平成23年4月	政治学 宗教学						「政治学」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「宗教学」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
兼任	教授	鈴木 康志	平成23年4月	基礎ドイツ語Ⅰ 基礎ドイツ語Ⅱ						「基礎ドイツ語Ⅰ」は、当該学部と他学部(平成24年度以降は文学部)の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24・25) 「基礎ドイツ語Ⅱ」は、当該学部と他学部(平成24年度以降は文学部)の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)
兼任	教授	セルジュ ジュンタ	平成23年4月	入門フランス語Ⅰ 入門フランス語Ⅱ						「入門フランス語Ⅰ」及び「入門フランス語Ⅱ」は、当該学部と他学部の共通教育科目として開講されており、当人が他学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23) 「入門フランス語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25) 「入門フランス語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)
兼任	教授	土屋 洋二	平成23年4月	言語と文化					言語と文化 入門ドイツ語Ⅰ 入門ドイツ語Ⅱ	「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、河合まゆみ兼任准教授の担当分を担当することに伴い追加。「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24) 「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、保坂和宣兼任講師の担当分を担当することに伴い追加。「入門ドイツ語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25)
兼任	教授	永瀬 美智子	平成23年4月	Reading TOEIC						「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「TOEIC」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)
兼任	教授	樋口 義治	平成23年4月	動物行動学 心理学						
兼任	教授	樋野 芳雄	平成23年4月	社会学	兼任	准教授	加藤 一己	平成24年4月	社会学	担当者変更(24) 「社会学」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
兼任	教授	広木 昭三	平成23年4月	地球環境問題 生物の科学 生態学 総合科目 自然環境論※						「総合科目」は、開講クラス数を調整した結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)
兼任	教授	三野 豊浩	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ					入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 古典の世界	「入門中国語Ⅰ」、「入門中国語Ⅱ」、「基礎中国語Ⅰ」及び「基礎中国語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23) 「古典の世界」は、教育の充実を図るため追加(24)
兼任	教授	宮沢 哲男	平成23年4月	地理学 自然環境と地理 自然環境論※						平成24年3月 宮沢哲男兼任教授本学退職(24) 平成24年度は兼任講師として担当する。

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	宮沢 哲男	平成24年4月	地理学 自然環境と地理 自然環境論※ 流域管理論 都市と水						「地理学」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「地理学」、「自然環境と地理」及び「自然環境論」は、宮沢哲男兼任講師の健康上の理由により、平成25年度は担当しない(25) 「流域管理論」及び「都市と水」は、宮沢哲男兼任講師の健康上の理由により、平成25年度は開講しない(25)
兼任	教授	村瀬 智彦	平成24年4月	スポーツ方法Ⅱ						「スポーツ方法Ⅱ」は、履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は開講しない(24・25)
兼任	准教授	臼田 真佐子	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ		教授			入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ 言語と文化	平成23年4月教授昇格(23) 「入門中国語Ⅰ」、「入門中国語Ⅱ」、「基礎中国語Ⅰ」及び「基礎中国語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23) 「言語と文化」は、担当者変更により追加(23)
兼任	准教授	河合 まゆみ	平成23年4月	入門ドイツ語Ⅰ 入門ドイツ語Ⅱ					入門ドイツ語Ⅰ 入門ドイツ語Ⅱ 基礎ドイツ語Ⅰ	「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、河合まゆみ兼任准教授が海外研修中のため、平成24年度は、土屋洋二兼任教授、梶浦直子兼任講師及び保坂和宣兼任講師が担当する(24) 「入門ドイツ語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25) 「入門ドイツ語Ⅱ」は、当該学部と他学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(23) 「入門ドイツ語Ⅱ」は、河合まゆみ兼任准教授が海外研修中のため、平成24年度は、土屋洋二兼任教授、梶浦直子兼任講師及び保坂和宣兼任講師が担当する(24) 「基礎ドイツ語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果追加したが、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当該学部の履修希望者がいないため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25)
兼任	准教授	葛谷 登	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ		教授				平成25年4月教授昇格(25) 「入門中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「入門中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「基礎中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「基礎中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「応用中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「応用中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	准教授	小島 基洋	平成24年4月	Practical English I Practical English II						平成24年3月 小島基洋兼任准教授本学退職(24) 「Practical English I」及び「Practical English II」は、早川勇教授がクラス増により対応するため支障はない。
兼任	准教授	塩山 正純	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 総合中国語Ⅰ 総合中国語Ⅱ コミュニケーション中国語ⅡA コミュニケーション中国語ⅡB		教授				平成25年4月教授昇格(25) 「入門中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「入門中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「基礎中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「基礎中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	准教授	清水 伸子	平成23年4月	入門ロシア語 I 入門ロシア語 II 基礎ロシア語 I 基礎ロシア語 II					入門ロシア語 I 入門ロシア語 II 基礎ロシア語 I 基礎ロシア語 II 世界の言語 I 世界の言語 II	<p>「入門ロシア語 I」は、履修希望者がいないため平成23年度は開講しない(23)</p> <p>「入門ロシア語 I」は、宮崎千穂兼任講師が担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)</p> <p>「入門ロシア語 II」は、当該学部と他学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度は当該学部の科目としては開講しない(23)</p> <p>「入門ロシア語 II」は、宮崎千穂兼任講師が担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24)</p> <p>「基礎ロシア語 I」は、当該学部と他学部(平成24年度以降は文学部)の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24・25)</p> <p>「基礎ロシア語 II」は、当該学部と他学部(平成24年度以降は文学部)の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)</p> <p>「世界の言語 I」は、教育の充実を図るため追加(25)</p> <p>「世界の言語 II」は、教育の充実を図るため追加。平成24年度は、履修希望者がいないため開講しない(24)</p>
兼任	准教授	下野 正俊	平成23年4月	哲学		教授				平成25年4月教授昇格(25)
兼任	准教授	中尾 充良	平成23年4月	基礎フランス語 I 基礎フランス語 II 文学						<p>「基礎フランス語 I」は、履修希望者がいないため平成23年度は開講しない(23)</p> <p>「基礎フランス語 I」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25)</p> <p>「基礎フランス語 II」は、履修希望者がいないため平成23年度は開講しない(23)</p> <p>「基礎フランス語 II」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)</p>
兼任	准教授	三川 克俊	平成24年4月	Current English I Current English II						「Current English I」及び「Current English II」は、ジョン ウルフギャング ロバーツ兼任助教に担当者変更(24)
兼任	助教	ケイト サカキヤマ(榎山 ケイト)	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II	兼任	助教	ジョン ウルフギャング ロバーツ	平成24年4月	Communicative English I Communicative English II Current English I Current English II Communication Skills I Communication Skills II	<p>語学教育研究所所属教員の退職、後任採用があったため、担当者変更(24)</p> <p>「Current English I」及び「Current English II」は、三川克俊兼任准教授の担当分を担当することに伴い追加(24)</p> <p>「Current English II」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)</p> <p>「Communication Skills I」及び「Communication Skills II」は、パトリックデイビス兼任講師の担当分を担当することに伴い追加(24)</p>
兼任	助教	ジャック ライアン	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II	兼任	助教	アーロン フォックス	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II	<p>語学教育研究所所属教員の退職、後任採用があったため、担当者変更(23)</p> <p>「Communicative English I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)</p> <p>「Communicative English II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)</p>

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	助教	マーク ジェラード	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II	兼任	助教	アリ スティーション	平成24年4月	Communicative English I Communicative English II	語学教育研究室所属教員の退職、後任採用があったため、担当者変更(24)氏名の表記を「スティーション アリ」から「アリ スティーション」に変更(25)
兼任	助教	ローリー ジョン デイビス	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II	兼任	助教	ザインリッチ	平成23年4月		語学教育研究室所属教員の退職、後任採用があったため、担当者変更(23)平成24年3月ザインリッチー兼担助教本学退職(24)「Communicative English I」及び「Communicative English II」は、ジョン ウルフキヤング ロバーツ 兼担助教及びスティーション アリ兼担助教がクラス増により対応するため(支障はない)
兼任	講師	相葉 吉輝	平成24年4月	Advanced Reading I Advanced Reading II						
兼任	講師	青嶋 由美子	平成24年4月	Practical English I Practical English II						
兼任	講師	青柳 真紀子	平成25年4月	精神保健						
兼任	講師	秋山 知宏	平成26年4月	自然環境論 ※ 流域管理論 都市と水						
兼任	講師	味岡 伸太郎	平成23年4月	芸術論						
兼任	講師	天野 武弘	平成25年4月	近代産業技術史						
兼任	講師	荒井 文昭	平成25年4月	教育政策論						
兼任	講師	安藤 伸二	平成25年4月	東アジア経済事情						
兼任	講師	飯本 雄二	平成24年4月	競技者育成論 スポーツ方法 I						「スポーツ方法 I」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24)
兼任	講師	池 和子	平成23年4月	Reading TOEIC						「Reading」及び「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成23年度は担当しない(23)
兼任	講師	石川 智嘉子	平成23年4月	日本事情 I 日本語・論文技術(基礎) I 日本語・論文技術(基礎) II 日本語・総合 I 日本語・総合 II 日本語・論文技術(応用) I 日本語・論文技術(応用) II					日本事情 I 日本語・論文技術(基礎) I 日本語・論文技術(基礎) II 日本語・総合 I 日本語・総合 II 日本語・論文技術(応用) I 日本語・論文技術(応用) II 日本事情 II	「日本事情 I」、「日本語・論文技術(基礎) I」、「日本語・論文技術(基礎) II」は、留学生を対象としており、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 「日本語・論文技術(基礎) I」及び「日本語・総合 I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「日本語・論文技術(基礎) II」及び「日本語・総合 II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「日本語・論文技術(応用) I」は、中嶋温子教授が担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「日本語・論文技術(応用) II」は、平成24年度は、当該学部の2年次留学生不在のため、当該学部の科目としては開講しない(24) 「日本事情 II」は、平成25年度より佐藤良子兼任講師が本学現代中国学部の教員として採用されたため、担当者を変更(25)
兼任	講師	石田 卓生	平成23年4月	基礎中国語 I 基礎中国語 II					基礎中国語 I 基礎中国語 II 入門中国語 I 入門中国語 II	「基礎中国語 I」及び「基礎中国語 II」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23) 「入門中国語 I」及び「入門中国語 II」は、担当科目の調整の結果追加(24)
兼任	講師	石原 和子	平成23年4月	法学						
兼任	講師	磯部 美里	平成23年4月	入門中国語 I 入門中国語 II 宗教学						「入門中国語 I」及び「宗教学」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「入門中国語 II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)



認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	板倉 文彦	平成23年4月	経営学						
兼任	講師	福田 充男	平成23年4月	情報総合演習					平成23年3月 福田充男兼任講師本学退職(23) 「情報総合演習」は、澤田 貴行助教等のクラス増に より対応するため支障は ない	
兼任	講師	井上 善友	平成23年4月	社会学						
兼任	講師	岩佐 宣明	平成23年4月	現代の思想	兼任	講師	高木 西子	平成23年4月	現代の思想	担当者変更(23)
兼任	講師	岩崎 一孝	平成26年4月	自然環境と地理						
兼任	講師	上野 由紀子	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						
兼任	講師	牛山 幸彦	平成25年4月	スポーツ方法Ⅶ					「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)	
兼任	講師	内田 恵	平成24年4月	Practical English I Practical English II					「Practical English I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Practical English II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)	
兼任	講師	大塚 辰夫	平成23年4月	Reading TOEIC Advanced Reading I Advanced Reading II					「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)	
兼任	講師	大橋 秀子	平成23年4月	ジェンダー論						
兼任	講師	大村 光代	平成25年4月	公衆衛生						
兼任	講師	岡本 浄実	平成23年4月	健康科学 レクリエーション論 スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ スポーツ方法Ⅲ					「スポーツ方法Ⅲ」は、履修希望者がいないため、平成24年度は開講しない(24)	
兼任	講師	小川 桂子	平成23年4月	Reading TOEIC Advanced Reading I Advanced Reading II					「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「TOEIC」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)	
兼任	講師	小澤 実	平成24年4月	古典言語Ⅰ 古典言語Ⅱ	兼任	講師	杉浦 武仁	平成24年4月	古典言語Ⅰ 古典言語Ⅱ	担当者変更(24)
兼任	講師	小原 道雄	平成23年4月	現代日本の政治						

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	加藤 和美	平成23年4月	Reading TOEIC						「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23)  「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「TOEIC」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)
兼任	講師	加藤 寛昭	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ						「応用中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「応用中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	金子 延康	平成25年4月	創造都市論						
兼任	講師	加納 俊介	平成23年4月	歴史学 考古学						
兼任	講師	川口 洋史	平成23年4月	歴史学						
兼任	講師	川名 真弓	平成24年4月	Advanced Reading I Advanced Reading II					Advanced Reading I Advanced Reading II Practical English I Practical English II	「Practical EnglishⅠ」及び「Practical EnglishⅡ」は、担当科目の調整の結果追加(24)
兼任	講師	美 信和	平成23年4月	入門韓国・朝鮮語Ⅰ 入門韓国・朝鮮語Ⅱ 基礎韓国・朝鮮語Ⅰ 基礎韓国・朝鮮語Ⅱ	兼任	講師	韓 貴花	平成24年4月	入門韓国・朝鮮語Ⅰ 入門韓国・朝鮮語Ⅱ	「入門韓国・朝鮮語Ⅰ」、「入門韓国・朝鮮語Ⅱ」、「基礎韓国・朝鮮語Ⅰ」及び「基礎韓国・朝鮮語Ⅱ」は、当人の体調不良のため、平成23年度は担当しない(23)  「入門韓国・朝鮮語Ⅰ」及び「入門韓国・朝鮮語Ⅱ」は、林達淑兼任講師、「基礎韓国・朝鮮語Ⅰ」及び「基礎韓国・朝鮮語Ⅱ」は、世古口真兼任講師のそれぞれクラス増により対応するため支障はない。  担当者変更(24)
兼任	講師	北見 宏介	平成24年4月	行政の諸領域と法	兼任	講師	金 昭ヨン	平成24年4月	基礎韓国・朝鮮語Ⅰ 基礎韓国・朝鮮語Ⅱ	
兼任	講師	木下 恭子	平成24年4月	Practical English I Practical English II				平成23年4月	Practical English I Practical English II Reading TOEIC	「Practical EnglishⅠ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「Practical EnglishⅡ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24)  「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が当該学部クラスを担当することに伴い、平成23年度に繰り上げて担当。  「TOEIC」は、平成23年度後期に開講(23)
兼任	講師	黍嶋 久好	平成24年4月	地方自治体論 グリーン・ツーリズム論						
兼任	講師	木見尻 哲生	平成24年4月	生涯学習論						
兼任	講師	小磯 浩世	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※						
兼任	講師	小嶋 祐輔	平成23年4月	宗教学	兼任	講師	本村 耐樹	平成24年4月	宗教学	担当者変更(24)
兼任	講師	後藤 尚弘	平成25年4月	エコ地域づくり論						

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	権田 研亮	平成23年4月	Reading TOEIC Practical English I Practical English II Advanced Reading I Advanced Reading II						「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成23年度は担当しない(23) 「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「Practical English I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Practical English II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	久住 マルシア (久住 和意)	平成23年4月	入門ポルトガル語 I 入門ポルトガル語 II 基礎ポルトガル語 I 基礎ポルトガル語 II					入門ポルトガル語 I 入門ポルトガル語 II 基礎ポルトガル語 I 基礎ポルトガル語 II 世界の言語 I 世界の言語 II	「世界の言語 I」及び「世界の言語 II」は、教育の充実を図るため追加(24)
兼任	講師	齊藤 正高	平成23年4月	情報の科学 情報と社会						「情報と社会」は、履修希望者がいないため平成23年度は開講しない(23)
兼任	講師	齋藤 健治	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技 I スポーツ方法 IV スポーツ方法 VII					スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技 I スポーツ方法 IV スポーツ方法 VII スポーツ実技 II	「スポーツ・健康演習」のうち齋藤健治兼任講師が担当する科目(代表者は湯川治敏准教授)は、当該学部の履修者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24) 「スポーツ方法VII」は、学外で行う体育実技科目については、当分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25) 「スポーツ実技 II」は、担当科目の調整の結果追加したが、齋藤健治兼任講師が担当する科目は、履修希望者がいないため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	齋藤 佳子	平成23年4月	Reading TOEIC Practical English I Practical English II					Reading TOEIC Practical English I Practical English II	「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「Practical English I」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
兼任	講師	坂井 秀一	平成23年4月	情報総合演習						「情報総合演習」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)
兼任	講師	佐久間 邦弘	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※						
兼任	講師	佐藤 正之	平成23年4月	マルチメディア表現 ネットワーク演習 社会データ分析入門 GIS演習 I					マルチメディア表現 ネットワーク演習 社会データ分析入門 GIS演習 I 地域コミュニティ論	「社会データ分析入門」は、担当科目の調整の結果、平成23年度は担当しない(23) 「ネットワーク演習」及び「社会データ分析入門」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「地域コミュニティ論」は、担当者変更により追加(24)
兼任	講師	佐藤 良子	平成23年4月	日本事情 II	兼任	助教				「日本事情 II」は、留学生を対象としており、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 「日本事情 II」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講しているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24) 本学現代中国学部の教員として採用されたため、「日本事情 II」は石川知嘉子兼任講師に担当者を変更(25)
兼任	講師	繁原 央	平成23年4月	文化人類学						
兼任	講師	洪澤 博幸	平成25年4月	経済地理学						
兼任	講師	渋谷 典子	平成25年4月	コミュニティ・ビジネス論						

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	杉浦 明巳	平成25年4月	地域通貨論						
兼任	講師	杉町 明子	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技 I  スポーツ方法 V						「スポーツ実技 I」は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 「スポーツ実技 I」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講しているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(25)  「スポーツ方法 V」は、履修希望者がいないため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	鈴木 理	平成25年4月	スポーツ方法 VII						「スポーツ方法 VII」は、学外で行う体育実技科目については、当分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	鈴木 里美	平成25年4月	セーフティ・マネジメント						
兼任	講師	鈴木 常勝	平成24年4月	応用中国語 I 応用中国語 II						「応用中国語 I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「応用中国語 II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	鈴木 光善	平成23年4月	法学 憲法						
兼任	講師	鈴木 良昌	平成25年4月	食具論 ※				平成24年4月	食具論 ※ 地域の食文化	「地域の食文化」は、印南敏秀教授とともに担当することに伴い、就任年月を平成24年度に繰り上げ(24)
兼任	講師	世古口 真	平成23年4月	入門韓国・朝鮮語 I 入門韓国・朝鮮語 II 基礎韓国・朝鮮語 I 基礎韓国・朝鮮語 II						「入門韓国・朝鮮語 I」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)  「入門韓国・朝鮮語 II」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)
兼任	講師	祖父江 美穂	平成24年4月	Practical English I  Practical English II				平成23年4月	Practical English I  Practical English II  Reading  TOEIC	「Practical English I」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「Practical English II」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24)  「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が当該学部クラスを担当することに伴い、平成23年度に繰り上げて担当。  「TOEIC」は、平成23年度後期に開講(23)
兼任	講師	高木 秀和	平成25年4月	水産資源論						
兼任	講師	高丸 功	平成25年4月	スポーツ方法 VII						「スポーツ方法 VII」は、学外で行う体育実技科目については、当分の開行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	田本 真喜子	平成23年4月	Reading  TOEIC  Advanced Reading I  Advanced Reading II				平成24年4月	Reading  TOEIC  Advanced Reading I  Advanced Reading II	平成23年3月 田本真喜子兼任講師本学退職(23) 「Reading」及び「TOEIC」は早川勇教授のクラス増により対応。 「Advanced Reading I」及び「Advanced Reading II」は2年次配当科目(平成24年度開講)のため、支障はない。  「Reading」及び「TOEIC」は当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24)  「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)  「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
兼任	講師	張 慧娟	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ						「入門中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「入門中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「応用中国語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24) 「応用中国語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)
兼任	講師	陳 秦銀	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ						「基礎中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「基礎中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「応用中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「応用中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	椿原 徹也	平成25年4月	スポーツ方法Ⅶ						「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	津村 公博	平成24年4月	Advanced ReadingⅠ Advanced ReadingⅡ						「Advanced ReadingⅠ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced ReadingⅡ」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	鶴見 恵子	平成23年4月	スポーツ・健康演習※						「スポーツ・健康演習」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	寺坂 エ	平成23年4月	トレーニング科学 スポーツ・健康演習※ スポーツ実技Ⅰ						
兼任	講師	蓬郷 尚代	平成25年4月	スポーツ方法Ⅶ						「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	内藤 節子	平成25年4月	NPO論						
兼任	講師	中川 清	平成23年4月	経済原論	兼任	講師	田中 育久男	平成25年4月	経済原論	担当者変更(25)
兼任	講師	中嶋 こずえ	平成24年4月	Advanced ReadingⅠ Advanced ReadingⅡ				平成23年4月	Advanced ReadingⅠ Advanced ReadingⅡ Reading TOEIC	「Advanced ReadingⅠ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced ReadingⅡ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24) 「Reading」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が当該学部クラスを担当することに伴い、平成23年度に繰り上げて担当。 「TOEIC」は、平成23年度後期に開講(23)
兼任	講師	中島 史朗	平成25年4月	アダプテッド・スポーツ論 スポーツ方法Ⅶ				平成24年4月		「アダプテッド・スポーツ論」は、3年次配当から2年次配当に変更となったことに伴い、就任年月を平成24年度に繰り上げ(24)
兼任	講師	中西 千香	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ						「基礎中国語Ⅰ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「基礎中国語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)
兼任	講師	中元 崇智	平成23年4月	歴史学	兼任	講師	小久保 嘉紀	平成23年4月	歴史学	担当者変更(23) 「歴史学」は、担当科目の調整の結果、小久保嘉紀兼任講師は平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)
					兼任	助教	青島 陽子	平成23年4月	歴史学	担当者変更(23) 平成25年3月 青島陽子兼助教本学退職(25) 「歴史学」は長井千秋兼任准教授が担当するため支障はない。
					兼任	准教授	長井 千秋	平成25年4月	歴史学	担当者変更(25)

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	仲山 茂	平成23年4月	考古学						
兼任	講師	西本 昌司	平成24年4月	文化情報・メディア論 ※						
兼任	講師	野地 恒有	平成23年4月	文化人類学 民俗学						
兼任	講師	バコウスキー トニー	平成23年4月	Communicative English I Communicative English II						
兼任	講師	林 芳樹	平成23年4月	統計学入門 数理学 確率入門						
兼任	講師	バトリック デビス	平成23年4月	Communication Skills I Communication Skills II						「Communication Skills II」は、担当科目の調整の結果、平成23年度は担当しない(23) 「Communication Skills I」及び「Communication Skills II」は、ジョンウルフギャング ロバーツ兼助教に担当者変更(24)
兼任	講師	菱川 晶子	平成23年4月	民俗学						
兼任	講師	檢森 隆一	平成25年4月	文化政策論						
兼任	講師	平川 雄一	平成23年4月	情報総合演習						
兼任	講師	細谷 聡	平成25年4月	スポーツ方法 VII						「スポーツ方法VII」は、学外で行う体育実技科目については、当分の開講しないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	本田 安都子	平成23年4月	Reading TOEIC						「Reading」及び「TOEIC」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23) 「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	マーサ ロバートソン	平成23年4月	Reading TOEIC Practical English I Practical English II Advanced Reading I Advanced Reading II						「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25) 「TOEIC」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24) 「Practical English I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Practical English II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	松田 香代子	平成23年4月	民俗学						
兼任	講師	松村 美奈	平成23年4月	古典の世界						
兼任	講師	松山 明	平成24年4月	生活インフラ論						
兼任	講師	水木 一恵	平成23年4月	日本語・表現 I 日本語・表現 II 日本語・論文技術(基礎) I 日本語・論文技術(基礎) II 日本語・論文技術(応用) I 日本語・論文技術(応用) II						「日本語・表現 I」、「日本語・表現 II」、「日本語・論文技術(基礎) I」、「日本語・論文技術(基礎) II」は、留学生を対象としており、平成23年度は留学生不在のため開講しない(23) 「日本語・表現 I」及び「日本語・論文技術(応用) I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「日本語・表現 II」及び「日本語・論文技術(応用) II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24) 「日本語・論文技術(応用) I」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	三田 妃路佳	平成25年4月	公共セクター論	兼任	講師	松浦 淳介	平成25年4月	公共セクター論	担当者変更(25)
兼任	講師	宮崎 幸子	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※						「スポーツ・健康演習」のうち宮崎幸子兼任講師が担当する科目(代表者は湯川治敏准教授)は、当該学部の履修者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)
兼任	講師	森 暢子	平成24年4月	Advanced Reading I Advanced Reading II						「Advanced Reading I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	森田 啓	平成25年4月	スポーツ方法Ⅵ						「スポーツ方法Ⅵ」は、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	森田 優己	平成25年4月	交通運輸政策論						
兼任	講師	森田 実	平成25年4月	森林の管理と経営						
兼任	講師	森野 誠之	平成23年4月	マルチメディア表現						「マルチメディア表現」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25)
兼任	講師	安田 好文	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※						「スポーツ・健康演習」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	柳原 大	平成25年4月	スポーツ方法Ⅶ						「スポーツ方法Ⅶ」は、学外で行う体育実技科目については、当分の間行わないことを大学として確認しているため、平成25年度は開講しない(25)
兼任	講師	山口 宏	平成23年4月	社会学	兼任	教授	櫻村 愛子	平成24年4月	社会学	担当者変更(24) 櫻村愛子兼任教授は、海外研修のため平成25年度は担当しない(25)
					兼任	助教	榎田 剛史	平成25年4月	社会学	担当者変更(25)
兼任	講師	山田 棟司	平成24年4月	スポーツ実技Ⅱ						
兼任	講師	山中 高光	平成23年4月	経済学						
兼任	講師	山本 隼彦	平成25年4月	学校保健						
兼任	講師	ヤングアンソニー エドワード	平成23年4月	Communication Skills I Communication Skills II Communication Skills III Communication Skills IV	兼任	助教				本学文学部の教員として採用されたため(23) 「Communication Skills I」は、ジョンドウモビッチ兼担助教が担当することに伴い、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Communication Skills II」は、ジョンドウモビッチ兼担助教が担当することに伴い、平成24年度は担当しない(24) 「Communication Skills IV」は、当該学部と他学部(平成24年度以降は文学部)の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成23年度及び平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(23・24)
兼任	講師	劉 慶普	平成23年4月	入門中国語Ⅰ 入門中国語Ⅱ 応用中国語Ⅰ 応用中国語Ⅱ						「入門中国語Ⅰ」及び「入門中国語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が文学部クラスを担当することに伴い、平成23年度は担当しない(23)
兼任	講師	龍 昌治	平成23年4月	ネットワーク演習 情報総合演習						「情報総合演習」は、担当科目の調整の結果、平成23年度、平成24年度及び平成25年度は担当しない(23・24・25)
兼任	講師	リンダ ドナーン	平成24年4月	Practical English I Practical English II						「Practical English I」は、担当科目の調整の結果、平成24年度及び平成25年度は担当しない(24・25) 「Practical English II」は、担当科目の調整の結果、平成24年度は担当しない(24)
兼任	講師	和崎 春日	平成23年4月	文化人類学						

認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
兼任	講師	渡邊 齊	平成25年4月	環境政策論						
兼任	講師	渡部 琢也	平成23年4月	スポーツ・健康演習 ※ スポーツ実技Ⅰ ジュニアスポーツ論 運動生理学						「スポーツ・健康演習」は、担当科目の調整の結果、平成23年度及び平成24年度は担当しない(23・24)
					専	助教	ロイック ルヌウ	平成23年4月	入門フランス語Ⅰ  入門フランス語Ⅱ	「入門フランス語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が当該学部クラスを担当することに併い追加(23) 「入門フランス語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25) 「入門フランス語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が当該学部クラスを担当することに併い追加。平成24年度は当該学部の履修希望者がいないため、当該学部の科目としては開講しない(24)
					兼任	講師	小林 奈央子	平成23年4月	宗教学	教育の充実を図るため追加(23)
					兼任	講師	朴 蓮淑	平成23年4月	入門韓国・朝鮮語Ⅰ 入門韓国・朝鮮語Ⅱ	兼任和兼任講師の体調不良に伴い追加(23) 「入門韓国・朝鮮語Ⅰ」及び「入門韓国・朝鮮語Ⅱ」は、金元兼兼任講師に担当者を変更(25)
					兼任	講師	孟 文茜	平成23年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ 中国語会話(中級)Ⅰ	「基礎中国語Ⅰ」及び「基礎中国語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されており、当人が当該学部クラスを担当することに併い追加(23) 「中国語会話(中級)Ⅰ」は、担当科目の調整の結果追加(25)
					兼任	講師	澤田 和明	平成23年4月	総合科目	「総合科目」は、担当科目の調整の結果追加(23) 「総合科目」は、平成24年度は栗山繁兼任講師に担当者を変更(24)
					兼任	准教授	鎌倉 利光	平成24年4月	心理学	「心理学」は、教育の充実を図るため追加(24) 「心理学」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者は樋口義治兼任教授が担当する同一名称科目を履修することが指定されているため、平成24年度及び平成25年度は、当該学部の科目としては開講しない(24・25)
					兼任	准教授	吉野 さつき	平成24年4月	言語と文化 芸術論	「言語と文化」は、土屋洋二兼任教授の後期担当分を担当することに併い追加(24) 「芸術論」は、教育の充実を図るため追加(24) 「芸術論」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
					兼任	助教	ジョン ドゥモピッチ	平成24年4月	Communication Skills I Communication Skills II Communication Skills III Communication Skills IV	「Communication SkillsⅠ」及び「Communication SkillsⅡ」は、ヤングアンソニーエドワード兼任助教の担当分を担当することに併い追加。 「Communication SkillsⅡ」のうちジョン ドゥモピッチ兼任助教が担当する科目は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 「Communication SkillsⅢ」及び「Communication SkillsⅣ」は、教育の充実を図るため追加。 「Communication SkillsⅣ」のうちジョン ドゥモピッチ兼任助教が担当する科目は、履修希望者がいないため平成24年度は開講しない(24) 「Communication SkillsⅢ」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
					兼任	講師	朝倉 政映	平成24年4月	Reading TOEIC	「Reading」及び「TOEIC」は、教育の充実を図るため追加(24) 「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
					兼任	講師	尾崎 一志	平成24年4月	Reading TOEIC	「Reading」及び「TOEIC」は、教育の充実を図るため追加(24) 「Reading」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)



認可時の計画				変更状況				備考		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)		就任予定年月	担当授業科目名
					兼任	講師	梶浦 直子	平成24年4月	入門ドイツ語Ⅰ 入門ドイツ語Ⅱ 基礎ドイツ語Ⅱ	「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、河合まゆみ兼担任教授の担当分を担当することに併い追加(24) 「入門ドイツ語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25) 「入門ドイツ語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24) 「基礎ドイツ語Ⅱ」は、担当科目の調整の結果追加。当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)
					兼任	講師	栗山 繁	平成24年4月	総合科目	「総合科目」は、担当科目の調整の結果追加(24)
					兼任	講師	櫻井 陽子	平成24年4月	Advanced Reading I Advanced Reading II	「Advanced Reading I」及び「Advanced Reading II」は、担当科目の調整の結果追加(24)
					兼任	講師	高橋 めぐみ	平成24年4月	基礎中国語Ⅰ 基礎中国語Ⅱ	「基礎中国語Ⅰ」及び「基礎中国語Ⅱ」は、教育の充実を図るため追加(24)
					兼任	講師	タン メメティ	平成24年4月	宗教学	「宗教学」は、担当科目の調整の結果追加(24) 「宗教学」は、担当科目の調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
					兼任	講師	保坂 和宣	平成24年4月	入門ドイツ語Ⅰ 入門ドイツ語Ⅱ	「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、河合まゆみ兼担任教授の担当分を担当することに併い追加。「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24) 「入門ドイツ語Ⅰ」及び「入門ドイツ語Ⅱ」は、担当科目調整の結果、平成25年度は担当しない(25)
					兼任	講師	松崎 成子	平成24年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ	「基礎フランス語Ⅰ」及び「基礎フランス語Ⅱ」は、教育の充実を図るため追加(24) 「基礎フランス語Ⅰ」及び「基礎フランス語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25)
					兼任	講師	宮崎 千穂	平成24年4月	入門ロシア語Ⅰ 入門ロシア語Ⅱ	「入門ロシア語Ⅰ」及び「入門ロシア語Ⅱ」は、清水伸子兼担任教授の担当分を担当することに併い追加。「入門ロシア語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25) 「入門ロシア語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)
					兼任	講師	岡部 香代子	平成25年4月	Reading TOEIC	「Reading」及び「TOEIC」は、教育の充実を図るため追加(25)
					兼任	講師	金 元榮	平成25年4月	入門韓国・朝鮮語Ⅰ 入門韓国・朝鮮語Ⅱ	「入門韓国・朝鮮語Ⅰ」及び「入門韓国・朝鮮語Ⅱ」は、朴蓮淑兼任講師の担当分を担当するため追加(25)
					兼任	講師	山口 憲男	平成24年4月	基礎フランス語Ⅰ 基礎フランス語Ⅱ	「基礎フランス語Ⅰ」及び「基礎フランス語Ⅱ」は、教育の充実を図るため追加(24) 「基礎フランス語Ⅰ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度及び平成25年度は当該学部の科目としては開講しない(24・25) 「基礎フランス語Ⅱ」は、当該学部と文学部の共通教育科目として開講されているが、当該学部の履修希望者がいないため、平成24年度は当該学部の科目としては開講しない(24)

認可時の計画					変更状況					備考
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名(年齢)	就任予定年月	担当授業科目名	
					兼任	講師	平田 嘉代子	平成25年4月	Practical English I Practical English II	「Practical English I」及び「Practical English II」は、教育の充実を図るため追加 (25)

表中の「※」は複数担当科目（オムニバス形式等）を表す。

- (注) ・ 申請書の様式第3号（その2の1）に準じて作成してください。  
 なお、当該設置に係る学部、学科等に所属しない教員であって、全学共通、学部共通などの授業科目を担当する教員組織に所属している場合は、（〇〇学部 △△学科）の箇所を「共通」とし、表を分けて作成してください。  
 ・ 後任が決まっていない場合には、「後任未定」と記入してください。  
 ・ 辞任者は「備考」に退職年月、氏名、理由を記入してください。  
 ・ 年齢は、「設置時の計画」には当該学部等の就任時における満年齢を、「変更状況」には平成25年5月1日現在の満年齢を記入してください。  
 ・ 教員を学年進行中に変更した又は変更する予定の場合（「新規採用」、「担当授業科目の変更」又は「昇格」をいう。）は、変更後の状況を記入するとともに、その理由、後任者が決まっていない場合は、「変更状況」の「氏名」に「後任未定」と記入し、及び今後の採用計画を「備考」に記入してください。  
 ・ **認可で設置された学部等の専任教員を変更する場合は、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**  
 ・ 専任教員採用等変更書（AC）を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」、変更書を提出予定の場合は「〇年〇月変更書提出予定」と記入してください。  
 なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「備考」に「（教員審査省略）」及びその変更の理由、変更年度（ ）書き等のみを記入してください。

設置時の計画					変更状況					年齢構成	
教授	准教授	講師	助教	計	教授	准教授	講師	助教	計	教員の定年年齢	定年を延長している教員数
20	6	0	3	29	21	7	0	1	29	70	0
( 19 )	( 5 )	( 0 )	( 3 )	( 27 )	[ 1 ]	[ 1 ]	( 0 )	[ Δ2 ]	[ 0 ]	歳	名

- (注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、（ ）内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成25年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、[ ]内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：Δ1）  
 ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成25年5月1日現在、特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。

(3) 専任教員辞任等の理由 【該当なし】

番 号	職 位	専任教員氏名	辞任（就任辞退を含む）等の理由
1			
2			
3			

(注) ・ 専任教員の辞任等の理由について、可能な限り具体的に記入してください。

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」 【該当なし】

--

(注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

## 6 留意事項に対する履行状況等 【該当なし】

区 分	留 意 事 項	履 行 状 況	未履行事項について の実施計画
設 置 時 ( 年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月)			
設置計画履行状況 調 査 時 ( 年 月)			

- (注) ・ 「設置時」には、当該大学等の設置時に付された留意事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る留意事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入し、報告年度を（ ）書きで付記してください。（認可で設置された学部学科等のみ。）
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該設置計画履行状況調査の結果、付された留意事項に対する履行状況等について、具体的に記入するとともに、その履行状況等を裏付ける資料があれば、添付してください。
  - ・ 定員管理に係る留意事項への履行状況は、指摘を受けた学科等についてのみ記入してください。
  - ・ 該当がない場合には、「該当なし」と記入してください。

## 7 その他全般的事項

<地域政策学部 地域政策学科>

### (1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
<p>資格取得</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中学校教諭一種免許状（保健体育）</li> <li>・ 高校教諭一種免許状（保健体育）</li> </ul>	<p>中学校教諭一種免許状（保健体育）及び高校教諭一種免許状（保健体育）について、中央教育審議会教員養成部会課程認定委員会で、学科等の目的・性格と免許状との相当関係が認められず、認定することができないとされ、申請を取り下げることになった。</p> <p>それに伴い、以下について、学則に変更を加えた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学則第3条について、「健康・スポーツコース」だけ切り分けて入学定員（30名）、収容定員（120名）を設定していたが、切り分けないこととし、学部・学科で一本化して、地域政策学科入学定員（220名）、収容定員（880名）といった定員の表記のみとした。</li> <li>・ 学則第14条別表第1項別表の中の「地域政策学部」の「教職課程科目」について、「スポーツ史」は不要となるため、削除した。</li> <li>・ 学則第18条第2項別表「教育職員免許状の認定課程及び免許状の種類」から、「保健体育」を削除した。</li> <li>・ 学則第18条第3項別表「教職に関する科目の授業科目表」について、「授業コミュニケーション論（保健体育）」、「保健体育科教育法Ⅰ～Ⅳ」は不要となるため、削除した。</li> </ul> <p>さらには、「設置の趣旨等を記載した書類」において、「養成を目指す人材」、「卒業後の具体的進路」、「健康・スポーツコースの特色」等で、保健体育の教職課程認定を受けられることを前提に記載していたが、それを除いた形で設置計画を進めることになった。</p> <p>なお、上記により地域政策学部独自の教員組織や教育課程については、変更を行っていない。具体的な対応としては、学則を修正し、兼任教員が担当することとしていた教職課程の一部の科目の開講を取りやめたのみである。</p>

- (注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。
- ・ 設置時の「設置の趣旨等を記載した書類」の項目に沿って作成し、それ以外の事柄については適宜項目を設けてください。（記入例参照）

### (2) 教員の資質の維持向上の方策（FD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <p>全学的な組織として、FD委員会を設置している。</p> <p>【別紙 「FD（ファカルティ・ディベロップメント）委員会規程」を参照。】</p> <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <p>平成24年度は、以下のとおり開催した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 第1回委員会（5/12）出席委員13名 欠席委員1名</li> <li>・ 第2回委員会（6/23）出席委員8名 欠席委員6名</li> <li>・ 第3回委員会（10/23）出席委員11名 欠席委員3名</li> <li>・ 第4回委員会（12/11）出席委員11名 欠席委員3名</li> <li>・ 第5回委員会（2/19）出席委員8名 欠席委員6名</li> </ul> <p>c 委員会の審議事項等</p> <p>FD委員会では、次の活動を行うこととしており、関係事項を審議している。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ FD活動に関する情報・資料の収集及び広報活動</li> <li>・ 教育の実情等の視察</li> <li>・ 教育の内容・方法の改善に関する検討とそのための研究会、講演会等の開催</li> <li>・ 学生による授業評価等、適切な評価システムの研究と提案</li> </ul>
---

- ・教育と研究の総合的な発展のための諸施策の検討と提案
- ・その他、本学における教育・研究の発展のための諸活動

## ② 実施状況

### a 実施内容

平成24年度は、全学的な取り組み（下記1乃至4）及び地域政策学部独自の取り組み（下記5）として以下の活動を実施した。平成25年度以降も、地域政策学部はこれらの取り組みに積極的に参加する。

- 1) 学生による授業評価アンケート
- 2) FDフォーラム
- 3) 授業改善研修参加助成
- 4) 新任教職員研修会
- 5) 演習科目（「学習法」及び「研究法」）群における授業改善を目的とした交流会

### b 実施方法

- 1) 学生による授業評価アンケート：各学期1回ずつ実施。最低1科目アンケートを実施。
- 2) FDフォーラム：FDのあり方等、教育に関する全学的な問題を考える機会として実施。
- 3) 授業改善研修参加助成：学外で開催される授業改善に資する研修について参加費等を助成。
- 4) 新任教職員研修会：各教員に模擬講義をしてもらい、講師を含めた研修参加者全員で意見交換。
- 5) 演習科目群における授業改善を目的とした交流会：教授会において、「学習法」及び「研究法」の授業における問題点等を共有し、解決のための意見交換の場を設定した。

### c 開催状況（教員の参加状況含む）

#### 1) 学生による授業評価アンケート

春学期実施状況：専任242名中228名が実施 実施率94.2% 非常勤222名中206名が実施 実施率92.8%  
 秋学期実施状況：専任243名中219名が実施 実施率90.1% 非常勤245名中226名が実施 実施率92.2%

※集中講義科目については、集計に含まない。

- 2) FDフォーラム：11月に講演会形式で開催。参加者は全学で約80名。
- 3) 授業改善研修参加助成：助成件数3件。
- 4) 新任教職員研修会：専任教員歴が5年未満の若手教員を対象に開催。参加人数4名。
- 5) 演習科目群における授業改善を目的とした交流会：担当者だけでなく教授会構成員全員で意見交換を行った。

### d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

- 1) 学生による授業評価アンケート：各教員に集計結果に対する分析等のコメントを求めており、授業内容の改善につながるような仕組みを整えている。
- 2) FDフォーラム：大学教育及び授業改善に関する実践例や研究報告の講演を通じてFD活動の推進を図っている。
- 3) 授業改善研修参加助成：参加報告書をFD委員会ホームページなどに掲載し、各教員の授業改善に役立ててもらっている。
- 4) 新任教職員研修会：よりよい授業のあり方を考察し、授業内容・教授法等の工夫・改善のための契機とした。
- 5) 演習科目群における授業改善を目的とした交流会：意見交換会で出た意見を現場に活かすことで、問題解決に繋がった。

## ③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

### a 実施の有無及び実施時期

春学期及び秋学期に各1回実施しており、原則として最終授業日から遡って3回分を確保できる日程を実施期間としている。また、2012年度より集中講義科目においても授業アンケートを実施した。

### b 教員や学生への公開状況、方法等

大学ホームページ上にて公表しており、学内のパソコンからのみ閲覧が可能となっている。

(注)・「①a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

### (3) 自己点検・評価等に関する事項

#### ① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

地域政策学部は、「地域を見つめ、地域を活かす」を学部理念とし、政策学に関する知識を基礎に、地域とその諸問題を深く理解し、まちづくりと持続可能な社会づくりに貢献する人材を養成することを目的として、設置された。幅広い職業人に必要な教養と地域政策に関する専門知識を学習させ、アクティブ・ラーニングを重視し、地域を分析する技能を修得させる。これらを基礎に、安定的で個性的なまちづくり・社会づくりへ修得した知識と技能をバランスよく対応させるとともに、多様な能力を持つ人々や組織と協力して問題解決に取り組む「地域貢献力」を育成することとしている。

上記のような本学部の教育・研究上の目的が、受験生や保護者に受け入れられたことにより、平成25年度入試では、入学定員220名に対して、志願者1,785名、受験者1,763名、合格者850名となり、最終的に266名が入学した。

当初設置計画については、P.43(1)「設置計画変更事項等」の記載事項以外に変更はなく、次年度以降も学年進行に従い、教員組織、教育課程をはじめとする設置計画を着実に履行していきたい。

#### ② 自己点検・評価報告書

##### a 公表（予定）時期

- ・年1回、年度末に公表している。

##### b 公表方法

- ・自己点検・評価報告書を刊行し、大学ホームページ上で公開している。

#### ③ 認証評価を受ける計画

- ・平成26年度に大学基準協会の評価を受ける予定である。

(注) ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

### (4) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書

##### a ホームページに公表の有無

( 有 ・ 無 )

##### b 公表時期（未公表の場合は予定時期）

( 平成25年6月1日 )

## F D (ファカルティ・ディベロップメント) 委員会規程

(名称)

**第1条** 愛知大学(以下「本学」という。)は、学内理事会のもとにF D (ファカルティ・ディベロップメント)委員会(以下「委員会」という。)を置く。

(目的)

**第2条** 委員会は、大学の2大機能である教育と研究の発展について検討を進め、関係する諸機関と協力して、特に教育機能の改善を推進することによって、本学の大学としての質的向上を図ることを目的とする。

(活動内容)

**第3条** 委員会は、前条の目的を達成するため、次の活動を行う。

- (1) F D活動に関する情報・資料の収集及び広報活動
- (2) 教育の実情等の視察
- (3) 教育の内容・方法の改善に関する検討とそのための研究会、講演会等の開催
- (4) 学生による授業評価等、適切な評価システムの研究と提案
- (5) 教育と研究の総合的な発展のための諸施策の検討と提案
- (6) その他、本学における教育・研究の発展のための諸活動

(組織)

**第4条** 委員会は、次の各号に定める委員長及び委員をもって組織する。

- (1) 委員長 1名
  - (2) 委員 13名
- 2 委員長は、副学長及び学部長(短期大学部長を含む。)のなかから学長の推薦により委嘱する。
- 3 委員は、文学部、経済学部、国際コミュニケーション学部、法学部、経営学部、現代中国学部、地域政策学部、短期大学部、法科大学院及び会計大学院より各1名、並びに事務職員より3名を選出し、学長が委嘱する。
- 4 前項の委員のうち、文学部、経済学部、国際コミュニケーション学部、地域政策学部、法学部、経営学部、現代中国学部、短期大学部、法科大学院及び会計大学院より選出する委員にあつては学部長(短期大学部にあつては部長、法科大学院にあつては大学院法務研究科長、会計大学院にあつては大学院会計研究科長)の推薦によって選出し、事務職員より選出する委員にあつては課長会議の推薦によって選出するものとする。

(任期)

**第5条** 委員長及び委員の任期は2年とし、4月1日から起算する。

- 2 委員長及び委員が任期中に交替したときは、後任者の任期は前任者の残任期間とする。
- 3 委員長及び委員は、再任を妨げない。



(会議)

**第6条** 委員会の会議は、委員長が招集する。

2 委員長が事故ある場合には委員長が代行者を指名し、指名が不可能なときは学長が招集した会議において代行者を決定する。

**第7条** 委員会は、必要に応じて委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(幹事)

**第8条** 委員会の幹事には、名古屋教務課からあてる。

2 幹事は、委員長の指揮をうけて会務を処理する。

(主管課)

**第9条** 委員会の事務に関する主管課は、名古屋教務課とする。

(改正)

**第10条** この規程の改正には、愛知大学教授会規程第17条を準用する。

**附 則**(制定)

1 この規程は、2000年7月1日から施行する。

2 第5条第1項の規定にかかわらず、この規程により初めて選出する委員長及び委員の任期は、2002年3月31日までとする。

**附 則**(事務組織の改編による事務分掌の移管に伴う改正)

この規程は、2002年4月17日から施行する。

**附 則**(学部長会議を廃止し、学内理事会を設置することに伴う改正)

この規程は、2002年11月2日から施行する。

**附 則**(委員会組織の変更に伴う改正)

この規程は、2004年4月1日から施行する。

**附 則**(専門職大学院会計研究科の設置に伴う改正)

この規程は、2006年4月1日から施行する。

**附 則**(事務組織の再編に伴う改正)

この規程は、2007年4月25日から施行する。

**附 則**(地域政策学部の設置及び字句整理に伴う改正)

この規程は2011年4月1日から施行する。

**附 則**(事務組織の再編等に伴う改正)

この規程は2012年2月9日から施行する。